## 「男女でつくる幸せあふれる奈良県計画」の関連事業一覧

## 令和6年度事業実績及び令和7年度事業概要

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再排 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和 7 年度事業概要	事業について記載のある計画
1 1-	1 男性学の 型行と動作 関連を 制作 関連 1 世 1 世 1 世 1 世 1 世 2 世 2 世 2 世 3	① 男性中間 200 日本 2		な性推楽業	こも性 女 女	818		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 ○異業種交流会や採用カアップセミナーの開催 ○県内企業が情報を共有できる機会・媒体の提供 ○会員間交流による女性活躍の水平展開事業	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者数:16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。	0	「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画(第4次奈良県男女 共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
2 1-	1 男性中側 中側 行と を を も も も も も も は も は も と も も も も も も も も も	① 男性中心型労働性行のある労働の削減		職場環境整備普及等	人材· 雇用政 策課	1, 336		育児·介護との両立や、男女がともに働きやすい環境など仕事と生活の調和のとれた、雇用継続や職場復帰しやすい柔軟かつ多様な働き方ができる職場環境の整備を図る。 〇職場環境調査の実施 〇労働啓発冊子の作成	育児·介護との両立や、男女がともに働きやすい環境など仕事と生活の調和のとれた、雇用継続や職場復帰しやすい柔軟かつ多様な働き方ができる職場環境の整備を図る。 〇職場環境調査の実施 〇労働啓発冊子の作成	1, 271	育児・介護との両立や、男女がともに働きやすい環境など仕事と生活の調和のとれた、雇用継続や職場復帰しやすい柔軟かつ多様な働き方ができる職場環境の整備を図る。 〇職場環境調査の実施 〇労働啓発冊子の作成	
3 1-	1 男性中側 型がの を を 動 を 動 進 進	① 男性中心型労働性である長時間労働の削減		柔軟な 働き方 推進事 業	人材· 雇用課	6, 600		多様な人材が自らの希望や適性、ライフステージ、生活様式 等に応じた柔軟な働き方ができるよう、幅広い視点から支援 を行うことにより、県内事業所の働き方改革を推進し、地域 における就労の促進を図る。	専門家派遣件数 20件 動画作成	0	令和7年度は、「社員・シャイン職場づくり推進事業」に統合	
4 1-	1 男性中側型 では できまれる 関連 できまれる できまれる できまれる はままれる はままれる はままれる はままれる はままれる はまれる は	② 多様でき 軟な働き 方の推済	<u> </u>	なら女 性活 推 進 事 業	こも 性 理	818		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇異業種交流会や採用カアップセミナーの開催 〇県内企業が情報を共有できる機会・媒体の提供 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者数:16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。	0	「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画 (第4次奈良県男女 共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
5 1-	1 男性中側 中側 では できます おります できます できます できます おります かいまい はいまい おいまい はい	軟な働き方の推進	<u> </u>	業わく	こも せ 性 課	1, 000		女性の就労意欲を高め、ワクワク感を持って働ける職場づくりに取り組む県内企業等を増やすため、女性活躍に向けた情報の交換や共有する機会や情報発信を実施する。 〇ワクワクする職場づくりに取り組む県内企業の優良事例をアンケート調査にて収集 〇優良事例の横展開を目的とした「ワクワクWORKフェスティバル」の開催。 〇「なら女性就職応援なび」やSNS等を活用し県民へ情報を発信。	4日に開催。(参加者:23名)		県内企業経営者・経済団体、市町村長・幹部職員、教育機関の長に対し、R6に実施した実態調査の結果をフィードバックするためのワークショップを行い、各団体トップの当事者意識醸成を目指す。	
6 1-	1 男性中側 野型の 受動 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連 関連	② 多様で多軟な働き方の推発	<u> </u>		人材· 雇用課	1, 336		育児·介護との両立や、男女がともに働きやすい環境など仕事と生活の調和のとれた、雇用継続や職場復帰しやすい柔軟かつ多様な働き方ができる職場環境の整備を図る。 〇職場環境調査の実施 〇労働啓発冊子の作成		1, 271	育児・介護との両立や、男女がともに働きやすい環境など仕事と生活の調和のとれた、雇用継続や職場復帰しやすい柔軟かつ多様な働き方ができる職場環境の整備を図る。 〇職場環境調査の実施 〇労働啓発冊子の作成	
7 1-	1 男性中側 中側 では できます おりまま できまる できまる できまる おりままる はままる はままる はままる はいまい はいい はい は	③ 個別のが策分野(おける(き方)を変すの推進	二 助	医務改援タ業	医師·看護師研 誤対策 室	2, 480	0	医療機関における勤務環境改善のための取組を支援し、医療 従事者の離職防止・定着促進を図る。 〇アドバイザーの配置 〇医療勤務環境改善研修の実施	・利用勧奨: 7件、個別支援: 163件、相談対応: 83件、特別支援: 28件 ・医療勤務環境改善支援研修の実施: 2回	2, 480	医療機関における勤務環境改善のための取組を支援し、医療 従事者の離職防止・定着促進を図る。 〇アドバイザーの配置 〇医療勤務環境改善研修の実施	

NO	画の施策体 系 大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
8 1-1	男型行と働推中働是軟方の柔き進	③ 個別の施 の野に働き の推進		保働改進	こども 保育課	1, 160	0	働き方改革マニュアルの普及促進及び働き方改革実践の支援 (コンサル派遣)	保育施設へ働き方改革のコンサルタント派 遺実施。 〇延べ18回派遣			
9 1-1	男性中心 型労の 受験 を 動き ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	③ 個別の施策分野における改革の推進			地域包括支援課	107, 700		奈良県内で必要となる介護従事者の確保を図るため、多様な 人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇改善を図るた めの市町村や民間団体等が行う優れた取り組みに対して補助 を行う。	ソフト事業 実績 15法人 17,678千円 介護ロボット・ICT導入支援事業 実績 20法人 75,887千円		奈良県内で必要となる介護従事者の確保を図るため、多様な人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇改善を図るための市町村や民間団体等が行う優れた取り組みに対して補助を行う。	奈良県 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業支援計画・ 認知 症施策推進計画
10 1-1	男型行と働推中働是軟方と動推	金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・金・		な性推楽業ら活進部	こも性 ど・課 女	818		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 ○異業種交流会や採用力アップセミナーの開催 ○県内企業が情報を共有できる機会・媒体の提供 ○会員間交流による女性活躍の水平展開事業	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者数: 16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 ○会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画(第4次奈良県男女共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
11 1-1	男型行と働推中働是軟方と働推	きやすい 制度・風 土づくり		女輝ワチン業	こも 性 安	101, 606		結婚や出産を機に退職した女性や、育児や介護など家庭との両立への不安から就労に踏み切れない女性等、就労を希望する県内在住女性を対象に、「女性が輝くワークチャレンジ事業」として以下の3つを実施。〇有給インターンとして、最大2ヶ月間の紹介予定派遣、希望者へのリスキリング及び女性への伴走支援を行い、正規雇用をでの就業を支援。〇インターン生受入企業及び職場環境改善を希望する県内企業へのコンサルタントの派遣を実施し、職場環境改善を推進、のコンサルタントの派遣を実施し、職場環境改善を推進、の就業を希望する県内女性に対して、リスキリングや合同説明会等の就業を援に関する情報や両立支援に関する情報等を、公式Instagramで発信。	○直接雇用者数 37名 ○職場環境改善企業 8社		結婚や出産を機に退職した女性や、育児や介護など家庭との両立への不安から就労に踏み切れない女性等、就労を希望する県内在住女性を対象に、「女性が輝くワークチャレンジ事業」として以下の3つを実施。 〇有給インターンとして、最大2ヶ月間の紹介予定派遣、希望者へのリスキリング及び女性への伴走支援を行い、正規雇用をでの就業を支援。 〇インターン生受入を希望する県内企業へのコンサルタントの派遣を実施し、職場環境改善を推進。 〇就業を希望する県内は大いの派遣を実施し、職場環境改善を推進。 〇就業を希望する県内は、リスキリングや合同説明会等の就業支援に関する情報や両立支援に関する情報等を、公式Instagramで発信。	
12 1-1	男性学の柔さ 動進	土づくり		社シンづ推業・イ場り事	人材 展開 策課	531		県内企業に「働きやすい職場づくり」の重要性を啓発することと、実際に先進的な取組を行っている企業の取組事例を紹介することにより、働きやすい職場づくりの機運醸成を図る。 〇「社員・シャイン職場づくり推進企業」の募集・登録・表彰	○新規登録企業16社 ○表彰企業9社		県内企業に「働きやすい職場づくり」の重要性を啓発することと、実際に先進的な取組を行っている企業の取組事例を紹介することにより、働きやすい職場づくりの機運醸成を図る。 〇「社員・シャイン職場づくり推進企業」の募集・登録・表彰 〇専門家派遣の実施 〇産業部SNSやCRMを活用した情報発信	
13 1-1	男性中側型 受力の で で を 動き を 動 推 進	④ 誰もが働きや度づまりの支援		多人県労再支業なの就び職事	人材・雇用政策課	5, 000		多様な人材が適性、ライフステージ等に応じて希望する形態で県内就労できるよう支援し、また一旦離職しても再就職できるよう支援するため、幅広い年齢層の方を対象に、県内企業との座談会を行う。また、求職者向けセミナー、合同企業説明会を実施し、県内企業とのマッチングに繋げる。	〇合同企業説明会 参加企業29社、参加者 47人		多様な人材が適性、ライフステージ等に応じて希望する形態で県内就労できるよう支援し、また一旦離職しても再就職できるよう支援するため、幅広い年齢層の方を対象に、県内企業との座談会を行う。また、求職者向けセミナー、合同企業説明会を実施し、県内企業とのマッチングに繋げる。	

NO.	iの施策体 系 大・中分 類]	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和6年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
14 1-1	男性労働 行と働 推	④ 誰もが働 きやす・ ま き り で え で 援 の 支援		企業内 人権 題業	経営支 援課	1, 437		〇企業の人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、 県内企業主等を対象に人権・同和問題の啓発及び企業内で自 主研修ができる体制づくりを目的とした企業主人権・同和問 題研修会の実施。 〇啓発冊子の配布	○企業主人権・同和問題研修会 公正採用選考研修会の開催(9月2日・ 1月20日・1月27日) ○各種研修会への参加要請 ○啓発冊子の配布	1, 437	〇企業の人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、 県内企業主等を対象に人権・同和問題の啓発及び企業内で自 主研修ができる体制づくりを目的とした企業主人権・同和問題研修会の実施。 〇啓発冊子の配布	
15 1-1	男性中心 関サ	<ul><li>④ 誰もが働きやすい風</li><li>力の支援</li></ul>		企人題雇導置事内問進指設営	経営支援課	181		○企業の人権問題に対する正しい理解と認識を高めるため、 企業への巡回指導を行い、人権・同和問題及び公正採用選考 人権啓発推進員制度等の啓発指導を実施。 ○雇用情報の収集及び情報提供	<ul><li>○企業内研修を促進するため、企業への巡回指導及び人権・同和問題の啓発指導を実施。</li><li>○雇用情報の収集及び情報提供</li></ul>	181	〇企業の人権問題に対する正しい理解と認識を高めるため、 企業への巡回指導を行い、人権・同和問題及び公正採用選考 人権啓発推進員制度等の啓発指導を実施。 〇雇用情報の収集及び情報提供	
16 1-1	男性労の柔きと働性	<ul><li>④ 誰もが働い風りの支援</li></ul>		奈以 奈 以 泉 明 通 用 事 業	会計局 総務課	299		奈良県公契約条例の円滑かつ適正な運用を図るとともに、その運用状況の検証等のための事業を実施する。 奈良県公契約条例について広く情報発信を行うことにより、 条例の趣旨や内容、社会的価値の評価の認知度向上を図り、 より良い職場づくりにつなげる。	奈良県公契約条例において、契約の相手方の選定にあたって、「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」の登録の有無や「女性の活躍及び仕事と子育での両立に係る取組状況」等を継続して評価の項目としている、条例の趣旨、内容、社会的価値の勘案の取組成果等について周知するため、ホームページに最新情報を掲載するとともに、県の広報媒体やSNSを活用した情報発信を行った。		契約の相手方の選定にあたって奈良県SDGs企業認証の評価項目を新たに取り入れる等、奈良県公契約条例の円滑かつ適正な運用を図るとともに、その運用状況の検証等のための事業を実施する。また、条例の趣ら中内容、社会的価値の評価に関する認知度向上を図るため、事業者向け説明会の実施や広報媒体を活用した情報発信を行い、より良い職場づくりにつなげる。	
17 1-2	女性のキャリア構築支援	女性のチャット機械を接続を表表	• 11	女輝ワチン業	こも性	101, 606		結婚や出産を機に退職した女性や、育児や介護など家庭との両立への不安から就労に踏み切れない女性等、就労を希望する県内在住女性を対象に、「女性が輝くワークチャレンジ事業」として以下の3つを実施。〇有給インターンとして、最大2ヶ月間の紹介予定派遣、希望者へのリスキリング及び女性への伴走支援を行い、正規雇用をでの就業を支援。〇インターン生受入企業及び職場環境改善を希望する県内企業へのコンサルタントの派遣を実施し、職場環境改善を推進。〇就業を希望する県内女性に対して、リスキリングや合同説明会等の就業支援に関する情報や両立支援に関する情報等を、公式Instagramで発信。			結婚や出産を機に退職した女性や、育児や介護など家庭との両立への不安から就労に踏み切れない女性等、就労を希望する県内在住女性を対象に、「女性が輝くワークチャレンジ事業」として以下の3つを実施。 〇有給インターンとして、最大2ヶ月間の紹介予定派遣、希望者へのリスキリング及び女性への伴走支援を行い、正規雇用をでの就業を支援。 〇インタミ院し、職場環境改善を推進。 〇就業を希望する県内企業へのコンサルタントの派遣を希望する県内女性に対して、リスキリングや合同説明会等の就業支援に関する情報や両立支援に関する情報等を、公式Instagramで発信。	
18 1-2	女性のキャリア構築支援	① 女性の キャリア 構築・緩 続支援		働性援策事業	こも性(セタン)	109		女性が能力を発揮し仕事と生活の調和を実現していきいきと働けるよう課題解決やキャリアアップにつながる講座を開催し、また働く女性の個々のニーズに対応した相談を行うことで就労継続の支援を行う。 ○働く女性の方と報相談事業・働く女性の支援相談の実施(電話、面接相談)・働く女性トークサロンの開催・働く女性応援サイトならの運営	・働く女性の支援相談窓口 相談件数: 268件 ・働く女性育休トークサロンを実施(3回) 受講決定者数: 18人 ・働く女性応援サイトならの運営			
19 1-2	女性のア特集	① 女性のアキャ・機・大・機・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・大・		女性の チャジ事業	こも性(セタケー)	213		女性が自立・社会参加するための知識やスキルを身につける 講座を開催し、意欲と能力ある女性の様々な分野への挑戦を 支援する。 ○働く女性応援講座	○働く女性応援講座を実施 受講決定者数:28人			
20 1-2	女性の キャリア 構築支援	② 若年期からのキャリア教育		★小・ 中学校 向けの 施策	(教)義 務課 (研) 所)	0		〇小・中学校教科等研究会特別活動部会等の研修会において、キャリア形成を図るための指導の在り方やキャリアパスポートの活用などについて、県教育委員会の指導主事が、小・中・義務教育学校の教員に対して、指導助言を行う。	〇令和7年1月24日に開催された令和6年度奈良県中学校進路指導研究大会において、「キャリア教育としての郷土学習~小学校・中学校で連携して学ぶ究発表につい、と題した研究発表について、県教育委員会の指導主事が指導助言を行った。	0	〇奈良県中学校進路指導研究大会の研修会や要請訪問研修等において、キャリア形成を図るための指導の在り方などについて、県教育委員会の指導主事が、小・中・義務教育学校の教員に対して、指導助言を行う。	

NO	iの施策体 系 大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再报 再揭 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
21 1-2	女性のア操	②   若年期 ら り ア 教 育	•	高キア総援牧ヤ教合事生リ育支業	(教教)教育	4, 290		キャリア教育支援員2名、キャリアブランナー・インターンシップコーディネーター各1名を継続配置し、体制の充実を図る。○就労支援の充実・キャリア教育研修及企業情報発信による教員の・キャリア教育研修ので企業情報発信による教員の・支援 ○望ましい勤労観・職衆観の育成・インターンプレナー教育成・インターンプレナー教育の充実・各極事業・各極事業・同企業説明会・既一会を表記の出版会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・キャリア教育支援員による企業訪問及び電話連絡736社(訪問187社・電話423社・延ベメール数126社)、高校への就職ガイダンス2校46名、就職面接指導9校延べ505名。・企業の魅力発信シートのWebページへの掲載368社。・インターンシップ参加生徒延べ326名、受入事業所延べ71社。・キャリアセミナナー参加生徒81名・高校生合同企業説明会参加企業70社139名、参者者就労相談窓口「ひまわり」来所相談1年・リア教育研修3回実施・キャリア教育研修3回実施・・高校生スタートアッププラム参加生徒9校21名。・県立高校2名をでインターンシップ・企業見学等の支援。	4, 259	キャリア教育支援員2名、キャリアプランナー・インターンシップコーディネーター各1名を継続配置し、体制の充実の高。の就労支援の充実・キャリア教育支援員によるマッチング支援の強化・キャリア教育研修な企業情報発信による教員の支援の望ましい勤労観・職業観の育成・インターンシップレナー教育の充実・各校によるもキャリア教育出の充実・各校に業にの充実にあ事業との言のでは、まないのでは、アントレガレナー教育のであり、既卒まに労者には、おいのでは、まないのではな	
22 1-2	女性のキャリア構築支援	② 若年期からのキャリア教育		な性が進います。な性が変には、生活をは、生活をは、生活をは、生活をは、生物をは、生物をは、生物をは、生物をは、生物をは、生物をは、生物をは、生物	こも 世 性 課	818		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 ○異業種交流会や採用カアップセミナーの開催 ○県内企業が情報を共有できる機会・媒体の提供 ○会員間交流による女性活躍の水平展開事業	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者数:16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。	0	「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画(第4次奈良県男女 共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
23 1-2	女性のキャリア構築支援	② 若年期からのキャリア教育		民育施活職練 教練等型訓業	人材· 雇用政 策課	427, 266		多様な科目設定訓練の早期実施が容易な民間教育訓練施設等を活用した委託訓練を実施し、職業能力の向上を図り、求職者の再就職を支援する。     〇訓練科目:介護福祉士養成科、介護職員実務者研修、介護職員初任者研修、医療事務科、事務系訓練科、農業科、美容系訓練科等	多様な科目設定訓練の早期実施が容易な民間教育訓練施設等を活用した委託訓練を実施し、職業能力の向上を図り、求職者の再就職を支援する。 〇訓練科目:介護福祉士養成科、事務系訓練科、農業科、美容系訓練科等	298, 973	多様な科目設定訓練の早期実施が容易な民間教育訓練施設等を活用した委託訓練を実施し、職業能力の向上を図り、求職者の再就職を支援する。 〇訓練科目:介護福祉士養成科、事務系訓練科、WEBデザイン科、美容系訓練科等	
24 1-2		② 若年期からのキャリア教育	•	技能向 上対策 事業		39, 241		適正な技能検定の実施による効果的な技能の検定を通じて、 技能士の安定的な供給に繋げる。	適正な技能検定の実施による効果的な技能 の検定を通じて、技能士の安定的な供給に 繋げる。	41, 129	適正な技能検定の実施による効果的な技能の検定を通じて、 技能士の安定的な供給に繋げる。	
25 1-2	女性のキャッ支援	② 若年期からのキャリア教育			人雇策(技門・政等専)	10, 874		奈良県立高等技術専門校において、職業能力開発促進法等に基づき。職業訓練指導員等による職業訓練を実施する。 〇訓練科目: ITシステム科、家具工芸科、建築科、服飾ビジネス科、住宅設備科、 ビルメンテナンス科、オフィスビジネス科、造園技術科	76. 5%	11, 111	奈良県立高等技術専門校において、職業能力開発促進法等に基づき。職業訓練指導員等による職業訓練を実施する。 〇訓練科目: ITシステム科、家具工芸科、建築科、服飾ビジネス科、設備・建物管理科、オフィスビジネス科、造園技術科	
26 1-2	女性のキャリア構築支援	③ 女性管理職員 政		な性推楽業	こも せ 世 課	818		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇異業種交流会や採用カアップセミナーの開催 〇県内企業が情報を共有できる機会・媒体の提供 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者数:16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。	0	「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画(第4次奈良県男女 共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)

NO.	3	・中分	+画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	6 年度 当初予算 <del></del>	和 6 年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
27	1-2	性のア接	3 戦促性質用の		奈特業動の投票を受ける。	行人ネン課[総課[教課政材ジト、(務](職]・マメ 教)、))員	0	0 0 (	子育てと仕事の両立を支援する制度の周知啓発 (子育て応援ハンドブックの周知・啓発) 育児休業等の取得を促進 (育児休業代替任期付職員による代替要員の確保) 男性職員のための男性職員が取得できる休暇制度の 居知・効率化による働きやすい職場環境の整備 (超過勤務の縮減、有給休暇の取得促進、柔軟な働き方の推進)	(行政・人材マネジメント課、(教)総務課)〇「子育て応援ハンドブック」」、及び「今日、日職員の体暇・休業制度ハンドブック」により、別で予員の休暇・代替任期付職員制度を運用(平成29年4月~)〇育児休業代替任期付職員制度を運用(平成29年4月~)〇育児休業等の早期かつを建立し、保護を見し、「公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公司、公		○子育てと仕事の両立を支援する制度の周知啓発 (子育て応援ハンドブックの周知・啓発) ○育児休業等の取得を促進 (早期かつ確実な取得予定把握による代替要員の確保、育 児休業代替日期付職員による代替要員の確保) ○男性職員のの促進 (子育でのための男性職員が取得できる休暇制度の 周知・啓発) ○業務の効率化による働きやすい職場環境の整備 (超過勤務の縮減、有給休暇の取得促進、柔軟な働き方の推進)	·特定事業主行動計画 ·奈良県教育委員会特定事業主行動計画
28		:性の - ヤリア - <b>笑</b> 支援	③ 女性管理 職登用の 促進		女性農業 業	担い手・ 農地マ ネジメ ント課	2, 300	い 進 し	地域の女性農業者グループ等が実施する「女性が働きやす環境の整備」、「地域の女性農業者グループの活動の推 環境の整備」、「地域の女性農業者の育成」等の取組を支援 」、「地域を牽引する女性農業者の育成」等の取組を支援 女性農業者の能力の発揮を促すことで地域農業の発展や地 経済の活性化に繋げる。	○県内4地区において、各地区の農業の現状を踏まえたテーマ設定で、各地区の女性農業者の経営発展及び相互交流のための交流研修を実施。 ○女性農業者のスキルアップや社会参画促進のための研修を実施(1回実施、9名が参加) ○2団体の地域の女性農業者グループの活動を伴走的に支援。	2, 300	〇引き続き、地域の女性農業者グループ等が実施する「女性 が働きやすい環境の整備」、「地域の女性農業者グループの 活動の推進」、「地域を牽引する女性農業者の育成」等の取 組を支援し女性農業者の能力の発揮を促すことで地域農業の 発展や地域経済の活性化に繋げる。	
29		順用の場 創出	〕 時間と場束 所にれなの創 仕事の創		起よ性応業に女躍事	こも 性 実	2, 808	0 女	性起業家トークセッションを全4回開催。	名)	1,634 ※上記予算 額の内、一 部を活用	女性起業家トークセッションを全4回、及び創業計画書の作成 を通じた実践的なセミナーを全5回開催。	
30		<b>順の場</b> の場合	② 企業誘致 に用の場 に用の出		企地補業立進事	<b>産業</b> 創造課	1, 000, 000	る金〇【①②③④【固本【固【1】	域経済の活性化と雇用の創出に貢献する企業立地を促進すため、県内に工場・研究所を立地する企業等に対して補助を交付する。企業立業】 製物事業の工場・研究所を立地する企業本社機能を移転する企業本社機能を移転する企業特定の物流施設を立地する企業県内に立地している①~③の施設等を機能強化する企業県内に立地している①~③の施設等を機能強化する企業要件別で資産を転り、10億円以上(中小・県外から移転:5億円社機移費】で資産を転り、10億円以上(中小・県外から移転:5億円社機移費】で資産投資額補助率10% 計算により、10億円	○事業計画認定: 37件 ○補助金交付: 14件(※) ※過年度交付決定の加算金追加交付を含む	1, 066, 200	地域経済の活性化と雇用の創出に貢献する企業立地を促進するため、県内に工場・研究所を立地する企業等に対して補助金を交付する。 〇企業立地促進補助金 【対象い事れかに該当する中小企業者(みなし大企業を除く)①製造業の工場・研究所を立地する企業②特定の物流施設を立地する企業②県内に立地している①、②の施設等を機能強化する企業【要件】固定資在投資額6.5億円以上(南部東部地域に立地する場合4億円以上) 【対象経費】固定資産投資額【補助率】 10% 【補助上限】 2億円	

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掛 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
31 1-	4   女性の再 就職支援	① 再望女をるとチ援 報性活進者と選す等ッ支	1	な性推楽業	こも性 ど・課 女	818		「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 ○異業種交流会や採用カアップセミナーの開催 ○異内企業が情報を共有できる機会・媒体の提供 ○会員間交流による女性活躍の水平展開事業	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者数:16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。	0	「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 ○会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画(第4次奈良県男女 共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
32 1-	4 女性の再就職支援	1 再望女をるとチ援 報告 選す等ッ支	·	女輝ワチン業	こも 性 数	101, 606		結婚や出産を機に退職した女性や、育児や介護など家庭との両立への不安から就労に踏み切れない女性等、就労を希望する県内在住女性を対象に、「多様で、一クチャレンジ事業」として以下の3つを実施。 〇有給インターンとして、最大2ヶ月間の紹介予定派遣、希望者へのリスキリング及び女性への伴走支援を行い、正規雇用をでの就業を支援。 〇インターン生受入企業及び職場環境改善を希望する県内企業へのコンサルタントの派遣を実施し、職場環境改善を推進。 〇就業を希望する県内女性に対して、リスキリングや合同説明会等の就業支援に関する情報や両立支援に関する情報等を、公式Instagramで発信。	○直接雇用者数 37名 ○職場環境改善企業 8社		結婚や出産を機に退職した女性や、育児や介護など家庭との両立への不安から就労に踏み切れない女性等、就労を希望する県内在住女性を対象に、「女性が輝くワークチャレンジ事業」として以下の3つを実施。 〇有給インターンとして、最大2ヶ月間の紹介予定派遣、希望者へのリスキリング及び女性への伴走支援を行い、正規雇用をでの就業を支援。 〇インターン生受入を希望する県内企業へのコンサルタントの派遣を実施し、職場環境改善を推進。 〇就業を希望する県内女性に対して、リスキリングや合同説明会等の就業支援に関する情報や両立支援に関する情報等を、公式Instagramで発信。	
33 1-	4 女性の再 就職支援	② 再就職希望の相談支援		女性の 再就備 準 談 事業	こも性(セタケー)	383		就職・起業を希望する女性が抱える不安や課題を解消し、積極的な就職意欲の醸成を図るための講座の開催や、個々の状況に応じた就職等の支援や情報提供を行う。 ○女性の再就職準備相談事業 ・女性のための再就職準備相談の実施(原則、面接相談) ・出張相談の実施 ○再就職支援講座	○女性の再就職準備相談事業 ・女性のための再就職準備相談窓口 相談件数: 256件 (うち出張相談件数: 53件)     ○再就職支援講座を実施(14回)     受講決定者数: 13人			
34 1-	4 女性の再 就職支援	② 再就職希 望和相 援		女性のチンジ事業	こも性(セタケ 性))	213		女性が自立・社会参加するための知識やスキルを身につける 講座を開催し、意欲と能力ある女性の様々な分野への挑戦を 支援する。 ○働く女性応援講座	○働く女性応援講座を実施 受講決定者数:28人			
35 1-	4 女性の再援	② 再就職希へを受ける できまい できまい できまい できまい できまい できまい できまい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっ	.	若雇策事 ※度「対化業 年用強業 R7は雇策事」	人雇策(し;夕高ごセタ材用課奈ごセー田とンー・政 良とン、し; )	817		就職活動に対する受動的な傾向により就職活動がうまくいかない若年求職者に対して関係機関が連携し、きめ細やかに効果的に就業支援をすることにより若年者の雇用を推進する。 〇就業相談		556	就職活動に対する受動的な傾向により就職活動がうまくいかない若年求職者に対して関係機関が連携し、きめ細やかに効果的に就業支援をすることにより若年者の雇用を推進する。 〇就業相談 〇定年後のキャリアチェンジを含む総合就業相談窓口	「地域において多様な人材がいきいきと働き活躍するための 人材育成計画-第11次奈良県職業能力開発計画-

NO.	iの施策体 系 大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (干円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
36 1-4	女性の再就職支援	② 再就職希望相談女 の援		若雇策事	人雇策(し-タ高ごセタ材用課奈ごセー田とンー	718		若者のワンストップサービス窓口である「ならジョブカフェ」において就職支援を行うことで若年者を確実に就職につなげる。 ○キャリアコンサルティング、出張セミナー等	ならジョブカフェ キャリアコンサルティング 1,126件 出張セミナー 9回、404人	637	若者のワンストップサービス窓口である「ならジョブカフェ」において就職支援を行うことで若年者を確実に就職につなげる。 〇キャリアコンサルティング、出張セミナー等	「地域において多様な人材がいきいきと働き活躍するための 人材育成計画-第11次奈良県職業能力開発計画-
37 1-4	女性の再就職支援	② 再就職希望女性への根拠を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を		しセタ営 営事業	人雇策(し-タ高ごセタ材用課奈ごセー田とンー・政 良とン、し-)	2, 139		就業を希望する県民等に対し、個々に応じた支援を実施し、 就業・職業・労働に関する情報提供を行うことで就業機会の 拡大・を図る。 〇就業相談 〇内職紹介	一般就業相談 1,059件 内職紹介 692件	2, 648	就業を希望する県民等に対し、個々に応じた支援を実施し、 就業・職業・労働に関する情報提供を行うことで就業機会の 拡大を図る。 〇就業相談 〇内職紹介	「地域において多様な人材がいきいきと働き活躍するための人材育成計画-第11次奈良県職業能力開発計画-
38 1-4	女性の再就職支援	③ 再就職のための職業能力向上支援		民育施活職練	人材· 雇用政 策課	427, 266		多様な科目設定訓練の早期実施が容易な民間教育訓練施設等を活用した委託訓練を実施し、職業能力の向上を図り、求職者の再就職を支援する。 〇訓練科目:介護福祉土養成科、介護職員実務者研修、介護職員初任者研修、医療事務科、事務系訓練科、農業科、美容系訓練科等	多様な科目設定訓練の早期実施が容易な民間教育訓練施設等を活用した委託訓練を実施し、職業能力の向上を図り、求職者の再就職を支援する。     〇訓練科目:介護福祉士養成科、事務系訓練科、農業科、美容系訓練科等	298, 973	多様な科目設定訓練の早期実施が容易な民間教育訓練施設等を活用した委託訓練を実施し、職業能力の向上を図り、求職者の再就職を支援する。 〇訓練科目:介護福祉士養成科、事務系訓練科、WEBデザイン科、美容系訓練科等	
39 1-4	女性の再 就職支援	③ 再就職の ための職 業能力向 上支援		技能向 上対策 事業	人材· 雇用政 策課	39, 241		適正な技能検定の実施による効果的な技能の検定を通じて、 技能士の安定的な供給に繋げる。	適正な技能検定の実施による効果的な技能 の検定を通じて、技能士の安定的な供給に 繋げる。		適正な技能検定の実施による効果的な技能の検定を通じて、 技能士の安定的な供給に繋げる。	
40 1-4	女性の再就職支援	③ 再就職の職に業能の場合		練実施	人雇策(技門材用課高術校)	10, 874		奈良県立高等技術専門校において、職業能力開発促進法等に基づき。職業訓練指導員等による職業訓練を実施する。 〇訓練科目: ITシステム科、家具工芸科、建築科、服飾ビジネス科、住宅設備科、 ピルメンテナンス科、オフィスビジネス科、造園技術科	76. 5%		奈良県立高等技術専門校において、職業能力開発促進法等に基づき。職業訓練指導員等による職業訓練を実施する。 〇訓練科目: ITシステム科、家具工芸科、建築科、服飾ビジネス科、設備・建物管理科、オフィスビジネス科、造園技術科	
41 1-4	女性の再就職支援	③ 再就職の職の業上支援		雇用対 策強業 ※R7年 度は	人雇策(しータ高ごセタ材用課奈ごセー田とンー)	817		就職活動に対する受動的な傾向により就職活動がうまくいかない若年求職者に対して関係機関が連携し、きめ細やかに効果的に就業支援をすることにより若年者の雇用を推進する。 〇就業相談		556	就職活動に対する受動的な傾向により就職活動がうまくいかない求職者に対して関係機関が連携し、きめ細やかに効果的に就業支援をすることにより雇用を推進する。 〇就業相談 ○定年後のキャリアチェンジを含む総合就業相談窓口	「地域において多様な人材がいきいきと働き活躍するための人材育成計画-第11次奈良県職業能力開発計画-

NO.	【大	の施策体 系 こ・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	6 年度 当初予算	3和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	· 令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
42	1-4	女性の再	3) 再就職の ための前職 業能主支援		セン	医額 精	1, 015	し、	<b>= 看護職員に対し、最新の看護業務に関する研修を実施</b> 再就業の促進を図る。 <b>⋾職支援研修の実施</b>	・講義及び演習を19日間(38講座)開催 し、53人(延べ人数554人)が受講した。	1, 015	潜在看護職員に対し、最新の看護業務に関する研修を実施 し、再就業の促進を図る。 〇復職支援研修の実施	
43		女性の起業支援	① 女性の起業支援		よる女	ごも 性 性	2,808	0 女性	起業家トークセッションを全4回開催。	○女性起業家トークセッション・交流会を 下記日程で開催 ・第1回: 2024年7月31日 (参加者: 13 名) ・第2回: 2024年10月9日 (参加者: 11 名) ・第3回: 2025年1月22日 (参加者: 7名) ・第4回: 2025年2月12日 (参加者: 17 名)	1,634 ※上記予算 額の内、一 部を活用	女性起業家トークセッションを全4回、及び創業計画書の作成を通じた実践的なセミナーを全5回開催。	
44		女性の起業支援	① 女性の起 業支援	• 19	女性の チャレ ンジ応 援事業	こも性 (セン セン シー)	213	講座 支援	が自立・社会参加するための知識やスキルを身につけ 医を開催し、意欲と能力ある女性の様々な分野への挑戦 員する。 めく女性応援講座	る 〇働く女性応援講座を実施 受講決定者数:28人			
45		女性の起業支援	① 女性の起 業支援		「 チンイト」 な 運営	, こも性 (セン ン ン ン ン	0		Eセンターホームページ「チャレンジサイトなら」を通 チャレンジに役立つ情報を広く提供する。	<b>ご 「チャレンジサイトなら」を運営</b>	0	女性センターホームページ「チャレンジサイトなら」を通じて、チャレンジに役立つ情報を広く提供する。	
46		女性の起(業支援	① 女性の起業支援		女若シアータ創援(支性者ニ・リー業資創援・ リーン支金業)	経営支 援課	84, 115 (融資枠 1, 000, 000 円)		としようとする女性等で、県が認定した者について、県 な資に係る利子及び保証料の全額を県が負担する。	制 令和6年度認定数 179件(うち女性枠103件) 件) 利子補給 45,697(千円) 保証料補給 24,482(千円) 合計 70,179(千円)	79,541 (融資枠 1,000,000 円)	創業しようとする女性等で、県が認定した者について、県制度融資に係る利子及び保証料の全額を県が負担する。	
47		女性の起業支援	① 女性の起 業支援		起創ロク業家事 家プェ事業 シト起援)	経営支援課	27, 250		3で起業予定のある者に対して、起業支援金、移住支援: 開助するとともに、起業に向けた伴走支援を実施する。	金 起業者10者(うち東京からの移住者1者) に対して、専門家による個別の相談支援を 実施し、10者に起業支援金(移住者には移 住支援金もあわせて)を交付した。	28, 250	地域課題の解決を目的として、県内で新たに起業しようとする者で、審査により採択された方に対して、最大200万円の補助金の交付と、専門家による個別の相談支援を実施する。	
48		女性の起業支援	① 女性の起 業支援		創業支 援室 (ビジ ネスキュ	経営支 援課	3, 015	安価	度期や急成長が困難なスタートアップ期の起業家に対し、 前な賃貸スペースを提供することで、その成長を促進す。 : を目的とする。			創業期や急成長が困難なスタートアップ期の起業家に対し、 安価な賃貸スペースを提供することで、その成長を促進す る。	
49		女性の起(業支援	① 女性の起業支援		<b>茶経る支ネワコニュース アイファイン アイン アイファイン アイファイン アイス アイファイン アイン アイファイン アイファイン アイファイン アイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイン アイン アイファイン アイファイ アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイファイン アイン アイン アイファイン アイファイ アイファイン アイファイン アイン アイファイン アイファイン アイフィア アイファイ アイファイ アイファイ アイン アイファイ アイファイ アイファイ アイファイ アイファイ アイファイ アイファイ アイファイ アイファイ アイファ アイファ</b>	経営支援	0	報を	・トワークに参加する各支援機関及び市町村が行う支援√ ・一元化し、起業、創業及び経営支援を求める者に対し 官民一体となった支援を行う。		0	県内事業者に対するきめ細かな支援体制を整備するため、県内の支援機関をネットワーク化することで連携強化を図る取組を実施。令和7年6月現在、県内の全市町村及び商工団体、金融機関、士業団体等の60以上の機関が加入。活動内容は以下のとおり。 ・奈良県経営まるごと支援ネットワーク会議の開催年2回程度、ネットワーク加入機関が集まり、施策紹介や意見交換等を実施。 ・メーリングリストサービスを活用した支援機関の施策、各機関の窓口担当者に関する情報共有	

NO.	【大	<b>ボ</b>	↑画の施策 体系 【小分類】	再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (干円)	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
50		女性の起 ② 業支援	) 新しい起 業 ルの 促進		起よ性応業に女躍事	こも性課	2, 808	0 女性起業家トークセッションを全4回開催。	(名)	1634 ※上記予算 額の内、一 部を活用	女性起業家トークセッションを全4回、及び創業計画書の作成を通じた実践的なセミナーを全5回開催。	
51	를 속	男性の育の児参	男性の方達の推進		な性推楽業ら活進部	さも課	818	躍できる環境整備を推進 〇異業種交流会や採用カアップセミナーの開催	○「県内大学で企業と出会えるキャリア構 築講座」を2025年1月29日に開催。(参加者 数: 16名) ○県内企業等8社に意見聴取を実施。	0	「なら女性活躍推進倶楽部」会員企業等と連携し、女性が活躍できる環境整備を推進 〇会員間交流による女性活躍の水平展開事業	男女でつくるしあわせあふれる奈良県計画 (第4次奈良県男女 共同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
52	<b>특</b> 等	男事等画(②	男性の骨を関する。		奈特業動の良定主計推	行人ネン課 [総課 [教課 中文 と ・マメ と ) ・マメ と か は の は の は の は の は の は の は の は の は の は	0	○育児休業等の取得を促進 (育児休業代替任期付職員による代替要員の確保) ○男性職員の育児参加の促進 (子育てのための男性職員が取得できる休暇制度の周知・啓発) ○業務の効率化による働きやすい職場環境の整備 (超過勤務の縮減、有給休暇の取得促進、柔軟な働き方の推進)	(行政・人材マネジメント課、(教)総務課) 〇「子骨で応援ハンドブック」及び「会計年度任 用職員の休暇・休業制度の音見休業代替任期付職員制度を運用(平成29年 4月~) 〇育児休業等の早期かつででは近知。では、10年の 日的に、報告手続きのを見進に係る指針に基づり一の制度にが表情を開進の大力を開進にのでは、10年の大体限のでは、10年	0	○子育てと仕事の両立を支援する制度の周知啓発 (子育で応援ハンドブックの周知・啓発) ○育児休業等の取得を促進 (早期かつ確実な取得予定把握による代替要員の確保、育 児休業代替任期付職員による代替要員の確保) ○男性職員の育児参加の促進 (子育でのための男性職員が取得できる休暇制度の 周知・啓発) ○業務の効率化による働きやすい職場環境の整備 (超過勤務の縮減、有給休暇の取得促進、柔軟な働き方の推進)	<ul><li>・特定事業主行動計画</li><li>・奈良県教育委員会特定事業主行動計画</li></ul>
53	를 독	男性の家 事・育児 等への参 画促進	男性の育まである。男性の育まである。男性の育まである。またでは、またい。またいでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいではでは、まいでは、またいでは、まいではでは、まいでは、ま		男女共同参進事業	こも性(セター)	625	〇男女共同参画研修会		760	男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図る。 〇男女共同参画推進セミナー 〇男女共同参画が修会 〇男女共同参画推進出前講座	
54	# <b>*</b>	男性の家 事・育児 等への参 画促進	   男女がと   もあうく   あづに援		な婚・ を を を を を は で は ま で は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	こど も・女 性課	0	0 結婚や子育てを応援するNPO、団体、企業、店舗等を募集し、応援団に登録し、その活動を広報し支援することにより地域における結婚・子育て支援の輪を拡げる県民活動として展開	〇イベント実施件数: 100件	0	結婚や子育てを応援するNPO、団体、企業、店舗等を募集し、応援団に登録し、その活動を広報し支援することにより地域における結婚・子育て支援の輪を拡げる県民活動として展開	

NO.	【大	· 本八	画の施策 体系 小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
55		仕事と家 ・・介護 ・・介護 ・・小立支 援	地域全体で進める子で変化を表現で推進		婚子	こも性課	0	応援団に登録	を応援するNPO、団体、企業、店舗等を募集し、 し、その活動を広報し支援することにより地域 ・子育て支援の輪を拡げる県民活動として展開	〇イベント実施件数 100件	0	結婚や子育てを応援するNPO、団体、企業、店舗等を募集し、 応援団に登録し、その活動を広報し支援することにより地域 における結婚・子育て支援の輪を拡げる県民活動として展開	
56		仕事・・ 両の援	男もあづ応が支家り		就にる動ポをたく進学お運・一通はみ事前け スツじぐ推業	スポー ツ課	6, 000	たちが継続的 〇指導者や保	・スポーツプログラムを活用し、地域で子ども に運動遊びを経験できる環境を整備 護者を対象とする講習会の開催 運動・スポーツ・遊び体験会の実施	○「指導者・保護者のための子どもをはぐくむ運動講座」の開催・内容:専門家による講演と実技体験・日程・令和6年11月4日・場所:奈数:県内教育・保育施設の指導者等24名 ○「イオンモールで親子スポーツ体験会・内容:ボッチャとTENNIS PLAY & STAYの親子体験会・のおられての実施・内容に、おいまで、中日での表別では、おいまでのでは、は、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、まりまでは、おいまでは、まりまでは、おいまでは、おいまでは、まりは、おいまでは、まりは、まりは、まりは、まりは、まりは、まりは、まりは、まりは、まりは、まり	3,500	事業名を「こどもをはぐくむ運動推進事業」とし、主に就学前の子どもを対象に、運動習慣の形成等を目的として親子で参加できる運動能力測定会や親子参加型の運動遊び体験会や講演会を実施 ○親子運動能力測定会 ○親子参加型の運動遊び及びフィジカルリテラシー向上講座	第2期奈良県スポーツ推進計画
57		仕事と家 ④ 事・育 護 児 両立支援	男もあづた援		学 校 域 ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(教) 人地育課	49, 033	の解決及び地町村補助) 〇地域学校協の安全見守り 〇学校や家庭	・地域住民の協働により、子どもの様々な課題 域教育力の向上を図る仕組みを構築する。(市 働活動(学習支援活動、環境整備活動、登下校 活動、学校行事支援、特別活動 など) ではない放課後等の「第3の学びの場」の創造 も教室、地域未来塾)	32市町村1組合、218校園で実施。 〇放課後子ども教室 28市町村1組合、153校園で実施。 〇地域未来塾	49, 371	学校・保護者・地域住民の協働により、子どもの様々な課題の解決及び地域教育力の向上を図る仕組みを構築する。(市町村補助) 〇地域学校協働活動(学習支援活動、環境整備活動、登下校の安全見守り活動、学校行事支援、特別活動 など) 〇学校や家庭ではない放課後等の「第3の学びの場」の創造 (放課後子ども教室、地域未来塾)	
58			市町村の 子ども・ 子育な制の 充実		地 域 て 拠 素		163, 804	0 地域の子育で に対し補助。	中の親子の交流や育児相談等を実施する市町村	29市町村に対し補助	168, 188	地域の子育て中の親子の交流や育児相談等を実施する市町村 に対し補助。	奈良県こどもまんなか未来戦略
59		仕事と家 ② 事・育 児・介護 の両立支 援	市町村の 子がも・ 子育て支援体制の 充実		利用者 支援事業	こも せ ま 性 課	147, 725		護者の身近な場所で教育・保育施設等の利用の する市町村に対し補助。	30市町村に対し補助	167, 309	子ども又は保護者の身近な場所で教育・保育施設等の利用の相談等を実施する市町村に対し補助。	奈良県こどもまんなか未来戦略
60		(② 事・・ 両 変 護支 変 護支	市町村もて制の・支の大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、		子世括セタ援 妊出括推業年り名更育代支ン一事 娠産支進(度事変)て包援 支業 ・包援事6よ業	健康推	588	提供する推生 はまま はまま という おり はまま という おり はい	振から出産までの切れ目のない包括的な支援を 振・出産包括支援事業」を実施するための体制 る。 連携を推進するための会議、連絡会を開催す の切れ目のない支援体制の整備を図るため、産 等連携会議を開催する。 産師等、妊娠・出産包括支援事業に従事する職 アップ研修会を開催する。 業等についての実態把握・課題整理を行う。	・母子保健コーディネータースキルアップ 研修会開催 ・産科医療機関等連携会議開催 ・各保健所において、母子保健推進会議、 産科連携会議を開催	595	市町村が、妊娠から出産までの切れ目のない包括的な支援を 提供する「妊娠・出産包括支援事業」を実施するための体制 整備を推進する。 ・市町村との連携を推進するための会議、連絡会を開催す る。 ・保健師、助産師等、妊娠・出産包括支援事業に従事する職 負へのスキルアップ研修会を開催する。 ・産後ケア事業等についての実態把握・課題整理を行う。	奈良県保健医療計画

NO.	∤画の施領 系 【大・中 類】	八	画の施策 体系 小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和 7 年度事業概要	事業について記載のある計画
61 2	-2 仕事 『 公本 日本 1 日	育 介護	育児休養 財の援 支		育業促業	人雇策 課	24, 054		育児休業のさらなる取得を推進し、県内事業所におけるワーク・ライフ・バランスの実現と少子化対策の推進を図る。〇1歳未満の子(一定の場合は1歳2ヶ月(※※)、さらに一定の場合には2歳(※※※))を養育するための育児休業を取得した従業員内対し、育児休業給付金に上乗せして賃金等を支給する県内事業所に補助を行う。※同一の子について配偶者が休業する場合※※子が1歳又は1歳2ヶ月を超えても保育所に入所できない場合等	令和 6 年度実績 事業所数51、対象従業員数133名(男性1 名)、支給実績23,922,970円	25, 698	育児休業のさらなる取得を推進し、県内事業所におけるワーク・ライフ・バランスの実現と少子化対策の推進を図る。 〇1歳未満の子(一定の場合は1歳2ヶ月(※)、、さらに一定の場合は1歳6ヶ月(※※)、さらに一定の場合には2歳(※※※))を養育するための育児休業を取得した従業員に対し、育児休業給付金に上乗せして賃金等を支給する県内事業所に補助を行う。 ※同一の子について配偶者が休業する場合 ※※子が1歳又は1歳2ヶ月を超えても保育所に入所できない場合等 ※※※子が1歳6ヶ月を超えても保育所等における保育の実施が行われない場合等	
62 2	-2 仕事。 事・記 の両 援	育 介護	育児休業 期の経済 支援		勤労者支 生援 融業 業	人材· 雇用政 策課	8		臨時または緊急な事由により資金需要をきたした労働者や、 育児・介護休業中の勤労者に対して融資を行うことで、生活 の安定と、同児介護休業制度のより一層の利用促進を図る。 〇育児・介護休業生活資金融資 〇生活支援資金融資		45	臨時または緊急な事由により資金需要をきたした労働者や、 育児・介護休業中の勤労者に対して融資を行うことで、生活 の安定と、育児介護休業制度のより一層の利用促進を図る。 〇育児・介護休業生活資金融資 〇生活支援資金融資	
63 2	-2 仕事。 事・1 児・カ の両3 援	育 介護	保育所等を備としている。		保育所 等整備 事業	こども 保育課	0	0	R5年度より国から市町村への直接補助	こどもを安心して育てることができる保育体制の整備を促進する。 〇R5年度より国から市町村への直接補助	0	こどもを安心して育てることができる保育体制の整備を促進する。 〇R5年度より国から市町村への直接補助	
64 2	-2 仕事。 事・記 児・ガ の両 援	育 介護 立支	保育施と一充によりである。		放課後 児ラブ施 設整備 事業	こども 保育課	59, 258		放課後児童クラブの施設整備を促進し、放課後児童の健全育成を図る。 〇放課後児童クラブの施設整備を行う市町村(又は社 会福祉法人)に対し補助。	放課後児童クラブの施設整備を促進し、放課後児童の健全育成を図る。 〇放課後児童クラブの施設整備を行う市町村(又は社会福祉法人)に対し補助。	110, 440	放課後児童クラブの施設整備を促進し、放課後児童の健全育成を図る。 〇放課後児童クラブの施設整備を行う市町村(又は社会福祉法人)に対し補助。	
65 2	-2 仕事。 事・記 児・カ の両3	育 介護 立支	保育施と一方の備と一方の		放課後児童	こども 保育課	940, 516		放課後児童の健全な育成を図ることにより、保護者が安心して仕事と子育ての両立ができるよう支援 〇放課後児童クラブの運営費に対して市町村へ補助	放課後児童の健全な育成を図ることにより、保護者が安心して仕事と子育ての両立ができるよう支援 〇放課後児童クラブの運営費に対して補助	1, 002, 341	放課後児童の健全な育成を図ることにより、保護者が安心して仕事と子育ての両立ができるよう支援 〇放課後児童クラブの運営費に対して補助	
66 2	-2 仕事。 事・記 児・3 の両3	育 介護 立支	保育施と保育のからでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		延長保育事業	こども 保育課	59, 388		通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において保育を実施することで、就労形態の多様化に対応 ○延長保育事業を実施する市町村に対し補助	通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において保育を実施することで、就労形態の多様化に対応 〇延長保育事業を実施する市町村に対し補助 (補助対象:23市町村)	64, 566	通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において保育を 実施することで、就労形態の多様化に対応 〇延長保育事業を実施する市町村に対し補助	
67 2	-2 仕事。 事・7 児・カ の両 援	育 介護	保育所等を備というの充実		病児· 病後児 保育事 業	こども 保育課	102, 788		病院・保育所等において病気の児童を一時的に保育する等により、安心して子育てができる環境を整備 〇病児・病後児保育事業を実施する市町村に対し補助	病院・保育所等において病気の児童を一時的に保育する等により、安心して子育てができる環境を整備 〇病児・病後児保育事業を実施する市町村に対し補助 (補助対象:18市町)	108, 561	病院・保育所等において病気の児童を一時的に保育する等により、安心して子育てができる環境を整備 〇病児・病後児保育事業を実施する市町村に対し補助	
68 2	-2 仕事。 事・記 児・カ の両3	育 介護 立支	保育施というできる。		一時預かり事業	こども 保育課	170, 460		保育所等において児童を一時的に預かることにより、安心して子育てができる環境を整備 〇一時預かりを実施する市町村に対し補助	保育所等において児童を一時的に預かることにより、安心して子育てができる環境を整備 〇一時預かりを実施する市町村に対し補助 (補助対象:32市町村)	180, 962	保育所等において児童を一時的に預かることにより、安心して子育てができる環境を整備 〇一時預かりを実施する市町村に対し補助	

NO.	【大	<b>水</b>	画の施策 体系 小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6 年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
69		仕事と家 事・介護 児・両 医 援	保育所と の 備サの 充 と 一 実		多事の促能用な者入・活業	にども 保育課	5, 474		保育サービスの充実のため、多様な事業者の新規参入を支援 するほか、私立認定こども園における特別な支援が必要な子 どもの受入体制を構築 〇多様な事業者の参入促進等を行う市町村に対し補助	保育サービスの充実のため、多様な事業者の新規参入を支援するほか、私立認定こども園における特別な支援が必要な子どもの受入体制を構築 ○多様な事業者の参入促進等を行う市町村に対し補助 (補助対象:4市町)	5, 244	保育サービスの充実のため、多様な事業者の新規参入を支援するほか、私立認定こども園における特別な支援が必要な子どもの受入体制を構築 〇多様な事業者の参入促進等を行う市町村に対し補助	
70		仕事と家 事・育 児・介護 の両立支 援	保育所設とでは、おいまでは、おいまでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		教革特費 音進経 報動 金	教育振興課	30, 580		預かり保育推進による子育で支援を推進する私立学校に対して財政支援を行い、時代の要請に応える多様なニーズに沿った教育の推進を図る。 〇幼稚園の教育時間終了後も園児が幼稚園内で過ごせる「預かり保育」を1日2時間以上実施する幼稚園を設置する学校法人を対象とし、要件を満たしている場合に補助金を支給。	「預かり保育」を1日2時間以上実施した 幼稚園を設置する17法人に対し補助金を 支給。	24, 520	預かり保育推進による子育で支援を推進する私立学校に対して財政支援を行い、時代の要請に応える多様なニーズに沿った教育の推進を図る。 〇幼稚園の教育時間終了後も園児が幼稚園内で過ごせる「預かり保育」を1日2時間以上実施する幼稚園を設置する学校法人を対象とし、要件を満たしている場合に補助金を支給。	
71	]	仕事と家 ④ 事・育 児・介護 の両立支 援	保育所等 の施と保 サー ウ充実		保育所	医師 看 護師確 保対策 室	65, 154		病院職員のための保育施設の運営を支援し、医療従事者の離職防止・再就業の促進を図る。 〇病院内保育施設運営費に対する補助	・病院内保育所を運営する計22病院に対して、補助を実施	60, 365	病院職員のための保育施設の運営を支援し、医療従事者の離職防止・再就業の促進を図る。 〇病院内保育施設運営費に対する補助	
72	]	仕事と家 事・育 児・介護 の両 援	保育人材 の確保		保育士 等研修 事業	こども 保育課	383		保育士のキャリア認定制度の創設やキャリアアップ研修を実施することで、保育士のキャリアデザインを支援し、モチベーションを向上させることによって、保育士の定着を促進。 〇保育士のキャリアの認定 〇体系的な研修の実施	階層別研修の実施 ・初任者向け研修 123人受講 ・施設長向け研修 72人受講 ・施設長育士Grade3研修 15人受講	723	保育士のキャリア認定制度の創設やキャリアアップ研修を実施することで、保育士のキャリアデザインを支援し、モチベーションを向上させることによって、保育士の定着を促進。 〇保育士のキャリアの認定 〇体系的な研修の実施	
73	]	仕事と家 事・育 児・介護 の両立支 援	保育人材 の確保		保育士 士 改 事 業	こども 保育課	325, 800		民間保育所等における常勤保育士等の処遇改善(給与加算) に取り組む市町村に対し補助 補助上限 1人あたり1万円/月 保育士給与等の透明化を図り、保育人材の確保・定着を促進	○保育士の処遇改善を実施する市町村に対 し補助 (補助対象:22市町村)	349, 408	民間保育所等における常勤保育士等の処遇改善(給与加算) に取り組む市町村に対し補助 補助上限 1人あたり1万円/月 保育士給与等の透明化を図り、保育人材の確保・定着を促進	
74		仕事と家 ⑤ 事・育介護 の両立支援	保育人材の確保		保育が選集	こども保育課	17, 250		潜在保育士の再就職を促進することで、保育士の確保を容易にし、特機児童の解消を図る。 〇保育人材バンクの取組 ・保育士の仕事の紹介・あっせん ・キャリアアドバイザーによる就職の伴走支援 ・就職支援・就業支援研修の実施 ・就職フェアの実施	○保育人材バンクの取組 ・就職者数 57人	18, 300	潜在保育士の再就職を促進することで、保育士の確保を容易にし、待機児童の解消を図る。 〇保育人材バンクの取組 ・保育士の仕事の紹介・あっせん ・キャリアアドバイザーによる就職の伴走支援 ・就職支援・就業支援研修の実施 ・就職フェアの実施	
75	]	仕事と家 事・介護 児・介芸 受の 援	保育人材の確保		保就金付造助士資貸資補	こども 保育課	42, 128		指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金や、潜在保育士の再就職のための準備に必要な費用を貸し付けることにより、保育人材の確保を図る。	○新規貸付決定者数 ・保育士修学資金貸付 15人 ・就職準備金貸付 1人	18, 185	指定保育士養成施設に在学し、保育士資格の取得を目指す学生に対する修学資金や、潜在保育士の再就職のための準備に必要な費用を貸し付けることにより、保育人材の確保を図る。	

NO.	【大	の施策体 系 :・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
76	3	仕事・育 ・ 事 中 ・ 両 ・ 両 ・ 両 ・ 変 護 援	⑤ 保育人材 の確保		子支研業	こ 保 育 課	1,802	2	の育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持つ者を対象に、子育て支援分野に関して必要となる知識や技能を習得させ、子育て支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図る。 ○子育て支援員研修を実施	〇子育て支援員研修(2コース)の実施・地域保育コース・地域型保育60人修了・地域子育て支援コース・利用者支援事業(基本型) 20人修了	1, 940	育児経験や職業経験など多様な経験を有し、地域において子育て支援の仕事に関心を持つ者を対象に、子育て支援分野に関して必要となる知識や技能を習得させ、子育て支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図る。 ○子育て支援員研修を実施	
77	3	仕事と家 事・育 児・介護 の両立支 援	気 保育人材の確保		放児養養	こども 保育課	1,963	3	放課後児童クラブに従事する放課後児童支援員の認定研修を行い、放課後児童健全育成の質の向上を図る。     〇放課後児童使うラブに必置となった放課後児童支援員の資格を取得するための研修を実施。	放課後児童支援員認定資格研修の実施 ・研修修了者数225人	1, 701	放課後児童クラブに従事する放課後児童支援員の認定研修を行い、放課後児童健全育成の質の向上を図る。 〇放課後児童健全育成の質の向上を図る。 〇放課後児童クラブに必置となった放課後児童支援員 の資格を取得するための研修を実施。	
78	]	仕事と家 事・育 児・介護 の両立支 援	⑤ 保育人材 の確保		ファー サポ・セ トタ業	こど も 性課	130, 212	2	0 児童の預かり等の相互援助活動を実施するファミリー・サポート・センターを運営する市町村に対し補助	17市町村に対し補助	15, 520	児童の預かり等の相互援助活動を実施するファミリー・サポート・センターを運営する市町村に対し補助	奈良県こどもまんなか未来戦略
79	]	仕事と家 事・育 児・介護 の両立支 援	⑥ 仕事と介 護妻援とか 護人材の 確保		介材 対 維 事	地域包 括支援 課	107, 700	0	奈良県内で必要となる介護従事者の確保を図るため、多様な人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇改善を図るための市町村や民間団体等が行う優れた取り組みに対して補助を行う。	ソフト事業 実績 15法人 17.678千円 介護ロボット I C T 導入支援事業 実績 20法人 75.887千円	167, 400	奈良県内で必要となる介護従事者の確保を図るため、多様な 人材の参入促進、資質の向上、労働環境・処遇改善を図るための市町村や民間団体等が行う優れた取り組みに対して補助 を行う。	奈良県 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業支援計画・ 認知 症施策推進計画
80	]	仕事と家 事・育 児・介護 の両立支 援	⑥ 仕事と介立 護支援人材 確保		介護 サービス情報 の公表	介護保 険課	4, 229	9	の介護サービス事業者が、利用者に対して介護サービスの選択 に資する情報を自ら提供することを義務づけた「情報の公表 制度」の円滑な実施を図る。	介護サービス事業者が、利用者に対して介護サービスの選択に資する情報を自ら提供することを義務づけた「情報の公表制度」の円滑な実施を図った。	4, 697	介護サービス事業者が、利用者に対して介護サービスの選択 に資する情報を自ら提供することを義務づけた「情報の公表 制度」の円滑な実施を図る。	
81	] []	仕事と家 ( 事・介護 児両立支 援	⑤ 仕事と介立 接護援材の 確保		認査へ修施調等研実	介護 保 険課	1, 44§	9	○全国一律の基準に基づき、客観的かつ公平・公正に要介護認 定等が行われるよう認定調査員等研修事業を実施し、資質の 向上を図る。 ○認定審査員研修 ○認定審査会委員研修 ○認定審査会事務局研修 ○主治医研修	以下の研修を開催した。 〇認定調査員新任研修 〇認定審査会委員研修 〇認定審査会事務局研修 〇主治医研修	1, 601	全国一律の基準に基づき、客観的かつ公平・公正に要介護認 定等が行われるよう認定調査員等研修事業を実施し、資質の 向上を図る。 ○認定調査員研修 ○認定審査会委員研修 ○認定審査会事務局研修 ○主治医研修	奈良県給付適正化計画
82		奈らで暮しく で事しり	① 県内イベ充 実		Nara for Culture (ム ジー ク)事	文化振	96, 670	00	O奈良が「クリエイティブ・アーティストが集まる場」となるよう、Nara for Cultureと称して、開催12回目を迎える音楽祭「ムジークフェストなら2024」の開催と、新たに演奏家支援事業「ムジーク・サポート」を実施。		91,800	「Nara for Culture」として、13回目を迎える音楽祭「ムジークフェストなら2025」の開催と、演奏家支援事業「ムジーク・サポート」を展開。	奈良県文化振興大綱

NO.	【大	の施策体 系 ∴・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年 予算額 (千円)	度 令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
83		奈良で暮 ( らす楽し みづくり	<sup>1)</sup>   県内イベ ントの充 実		や 花 開 業 ま と よ 催	公園企画課	24, 145		中和の観光振興のため、馬見丘陵公園において花と緑をテーマにしたイベントを開催する。近年の花に対する関心の高まりによる集客が見込めるため、継続的にイベントを開催し、魅力ある奈良県をアピールする。	○馬見チューリップフェア ・開催期間:令和6年4月6日~14日 ・来園者数:約11.2万人 ○にぎわいマルシェin馬見花菖蒲 ・開催期間:令和6年6月8日、9日 ・来園者数:約1.5万人 ○あおぞらマルシェin馬見ひまわり ・開催期間:令和6年7月27日~7月28日を予定	/		
										・熱中症警戒アラート発令により中止 〇秋は馬見でお花とマルシェ ・開催期間: 令和6年10月5日〜14日 ・来園者数: 約6.8万人 〇きらめきマルシェin馬見クリスマス ・開催期間: 令和6年12月21日〜25日 ・来場者数: 約4.0万人			
84		奈良で暮 ( らす楽し みづくり	D 県内イベ ントの充 実		や花み(づりまご事彩く)	公園企画課	110, 035	0	馬見丘陵公園において、圧倒的スケールの花のパノラマ景観 づくりを実施する。	チューリップ: 約57万本 花菖蒲: 約100品種3万株 ひまわり: 約23品種13万本 ダリア: 約120品種1000株			
85		奈良で暮 ららずし みづくり	① 県内イベントの充実		フード	豊食と振興 と振興	3, 529		奈良フードフェスティバル開催を補助し、奈良の食の魅力を発信し、次世代を担う若手料理人の活躍の場を作るとともに、奈良県食材の活用を推進する。観光との相乗効果による奈良県全体の活性化を目指し、関西万博開催前の地域経済に寄与する活動を展開する。	バスターミナルとの一体的な開催やインバウンド対策を実施したことで、来場者数が増加した。10月12日(土)~20日(日)の9日間で合計212,300人の来場者数となり盛況であった。			
86		奈良で暮 ららずし みづくり	① 県内イベントの充実		奈良公 園 活用事 業	奈良公園室	26, 160		夏・冬の閑散期において、なら燈花会、なら瑠璃絵、若草山焼き等のイベントを実施することにより、地域経済の活性化、奈良公園一帯への誘客促進を図る。	「世界に誇れる公園」にすることを目的に 伝統行事の継承、閑散期である、伝統行事の継承、閑散期である、伝統行事的継承改を図るたか年1月25 ある、宿道中焼き良の風物詩やとしてでは、 日日の第26回:令和6年8月5日の第26回:令名(14日)、瑠璃色の光で宿っなの第16 明の奈和7年2月8日~14日)等を実施回:令奈良公園一帯への誘客促進を図った。	26, 200	夏・冬の閑散期において、なら燈花会、なら瑠璃絵、若草山焼き等のイベントを実施することにより、地域経済の活性化、奈良公園一帯への誘客促進を図る。  ※令和7年度は、令和6年度までのイベント関連事業とその他の奈良公園の誘客促進に係る事業をひとまとめにしたため、令和6年度と7年度では事業体系が大きく異なります。令和7年度予算は、当該大事業中の該当部分のみ抽出した予算です。	
87		奈良で暮 で 等 ら み づ く り	3 スポーツ の振興		マライトリンン・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	スポー ツ振興 課	72, 000		マラソンイベントの開催経費の一部を負担 〇奈良マラソン	○奈良マラソンの開催 ・日程: 令和6年12月7日・8日 ・出走数: 16,355名 (フル11,331名、10km 3,867名、ペア340名、ミニ817名)	72, 000	マラソンイベントの開催経費の一部を負担 ○奈良マラソン	第2期奈良県スポーツ推進計画

NO.	【大	の施策体 系 、・中分 類】	計画の 体類 【小分	<b>₹</b>   <b>‡</b>	再掲 現場 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
88		奈良で暮 しで楽く り	の排	<b>一ツ</b> 興		サルポイト事	スポー ツ課	1, 360		サイクルスボーツ及び地域の振興を図るため、地勢等を活か したスポーツイベントの開催経費の一部を負担 〇ヒルクライム大台ヶ原since2001	〇ヒルクライム大台ヶ原since2001の開催 ・内容: 国道169号清流橋から林道辻堂山線 を経て県道大台ヶ原公園川上線を大台ヶ原 駐車場までの登坂コースで行うタイムトラ イアルレース。 ・日程: 令和6年9月8日 ・場所: 上北山村内 ・参加者数: 467名	1, 291	サイクルスポーツ及び地域の振興を図るため、地勢等を活かしたスポーツイベントの開催経費の一部を負担 〇ヒルクライム大台ヶ原since2001	第2期奈良県スポーツ推進計画
89		奈らみで楽く	の排	<b>ポーツ</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		就にる動ポをたく進学お運・一通はみ事前け スツじぐ推業	スポー興	6, 000		幼児向け運動・スポーツプログラムを活用し、地域で子どもたちが継続的に運動遊びを経験できる環境を整備 ○指導者や保護者を対象とする講習会の開催 ○幼児向けの運動・スポーツ・遊び体験会の実施	〇「指導者・保護者のための子どもをはぐくむ運動講座」の開催 ・内容:専門家による講演と実技体験 ・日程:令和6年11月4日 ・場所:教と県内教育・保育施設の指導者 等24名 〇「イオンモールで親子スポーツ体験会・内容:対の窓施・内容:大体験会・日程に会社の表別を発展した。のでは、大きの者に、大きの者に、は、大きのでは、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きに	3, 500	事業名を「こどもをはぐくむ運動推進事業」とし、主に就学前の子どもを対象に、運動習慣の形成等を目的として親子で参加できる運動能力測定会や親子参加型の運動遊び体験会や講演会を実施 ○親子運動能力測定会 ○親子参加型の運動遊び及びフィジカルリテラシー向上講座	第2期奈良県スポーツ推進計画
90		<b>奈良で暮</b> らずくり	の掛			スポー ッの地 り は り ま 業	スポー ツ振興 課	2,000	) c	○県内プロチーム等のユニフォームにロゴを掲出し、 県内外に広く「奈良」をPR	○県内プロチームによる奈良県PR実施・奈良クラブ(サッカー)及びバンビシャス奈良(バスケット)のユニフォームに「奈良」のロゴを掲出し、アウェー試合で奈良県をPR	2, 000	○県内プロチーム等のユニフォームにロゴを掲出し、 県内外に広く「奈良」をPR	第2期奈良県スポーツ推進計画
91		奈良で暮 らずくり みづくり	0.3			な史文の活用	文興 (歴術村 ル課な史文)	641, 176		歴史文化資源の継承及び活用(文化財修復の公開・解説、無形民俗文化財の継承のための記録映像を制作、文化財に親しむための企画展、体験プログラムの実施等)芸術文化活動の振興(アーティストの作品制作・展示、アーティストによるワークショップの実施、幼児向けアート・音楽プログラムの実施等)にぎわいの創出とおもてなしの向上(伝統工芸ワークショップ・展示会の開催、食と農の魅力を発信するイベントの開催等)		552, 770	歴史文化資源の継承及び活用(文化財修復の公開・解説、修復文化財の修理記録映像の制作、文化財に親しむための企画展、体験プログラムの実施等)芸術文化活動の振興(アーティストの招聘・作品の公開制作・展示、交流イベントの実施、幼児向けアート・音楽プログラムの実施等)にぎわいの創出とおもてなしの向上(伝統工芸ワークショップ・展示会の開催、食と農の魅力を発信するイベントの開催等)	・奈良っ子はぐくみ条例実施計画「奈良っ子はぐくみアクションプラン」
92		奈良で暮 らす楽し みづくり	0.3			文化観光推進事業	世界遺産室	27, 927		文化観光推進法に基づき作成した「いかす・なら地域計画」 に位置づけた事業のうち、文化観光拠点施設機能強化事業を 対象とした補助金を活用し、施設の磨き上げ等を実施。	交通事業者と連携した利用者利便性向上・ 文化資源理解促進事業や、拠点となる施設 の利便性・アメニティ向上等の施設の磨き 上げ等を行った。			いかす・なら地域計画
93		奈良で暮 らす楽し みづくり	0.3			奈みでし芸開業 見なの大祭事	文化振	48, 190		障がいの有無や年齢などにかかわらず、「みんな」が参加し「たのしむ」ことができる「奈良県みんなでたのしむ大芸術祭」を開催期間:令和6年9月1日~11月30日	県内各地で文化芸術イベントを開催 - 開催期間: 令和6年9月1日~11月30日 - イベント数: 354イベント - 来場者数: 約40万人	42, 100	障がいの有無や年齢などにかかわらず、「みんな」が参加し「たのしむ」ことができる「奈良県みんなでたのしむ大芸術祭」を開催期間:令和7年9月1日~11月30日	· 奈良県文化振興大綱

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 <sup>1</sup> No.	事業名	担当 所属名	令和 6年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
94 3-	2 地域における活動の支援	① 地域ボラ ン活 支援		奈 良 ン イッ 用 運 業	県民くらし課	10, 012		インターネットによるボランティア活動情報提供システム 「奈良ボランティアネット」の運用を行うことにより、ボラ ンティア・NPO活動の積極的な情報提供を行う。	インターネットによるボランティア活動情報提供システム「奈良ボランティアネット」の運用を行うことにより、ボランティア・NPO活動の積極的な情報提供を行った。	10, 472	インターネットによるボランティア活動情報提供システム 「奈良ボランティアネット」の運用を行うことにより、ボラ ンティア・NPO活動の積極的な情報提供を行う。	
95 3-	2 地域における活動の支援	① 地域ボデアン ンティアの 活動等の 支援	1	奈協進運業 良働基営 県推金事	県民くらし課	5, 897		県民・企業等から寄附を募り、寄附者が応援したいNPO等の支援や、寄附者がNPO等と一緒に取り組みたい地域貢献活動に活用する基金を設置・運営。 〇団体支援寄附→NPO活動等団体支援助成事業 〇テーマ希望寄附→寄附者テーマ設定型協働推進事業	県民・企業等から寄附を募り、寄附者が応援したいNPO等の支援や、寄附者がNPO等と一緒に取り組みたい地域貢献活動に活用する基金を設置・運営。 〇団体支援寄附→NPO活動等団体支援助成事業 8事業 〇テーマ希望寄附→寄附者テーマ設定型協働推進事業 16事業		県民・企業等から寄附を募り、寄附者が応援したいNPO等の支援や、寄附者がNPO等と一緒に取り組みたい地域貢献活動に活用する基金を設置・運営。 ○団体支援寄附→NPO活動等団体支援助成事業 ○テーマ希望寄附→寄附者テーマ設定型協働推進事業	
96 3-	2 地域にお ける活動 の支援	① 地域ボラ ンティア 活動等の 支援	-	ボラン ティ ア・N PO活	県民く らし課	4, 979		ボランティア活動に関心のある者や活動実践者が集い、交流 できる場を提供し、活動者のネットワークづくりを推進す る。 「総合ボランティアセンター」に印刷機器、コピー機、パソ	「総合ボランティアセンター」に印刷機器、コピー機、パソコン、プリンター、貸出用ロッカーを設置し活動支援を行った。 貸出ロッカー 31個、コピー機1台・輪転	5, 977	ボランティア活動に関心のある者や活動実践者が集い、交流 できる場を提供し、活動者のネットワークづくりを推進す る。 「総合ボランティアセンター」に印刷機器、コピー機、パソ	
			Ī	動支援 事業				コン、プリンター、貸出用ロッカーを設置し活動支援を行う。 貸出ロッカー45個、コピー機1台・輪転機1台・パソコン2 台・プリンター1台(モノケロ)を設置	機1台・パソコン2台・プリンター1台(モリケロ)を設置 ならボランティア研究集会2024を開催(令和7年2月8日)		コン、プリンター、貸出用ロッカーを設置し活動支援を行う。 貸出ロッカー45個、コピー機1台・輪転機1台・パソコン2 台・プリンター1台(モノクロ)を設置	
97 3-	2 地域にお ける活動 の支援	① 地域ボランティア 活動等の 支援	3	協進セー 働セー 理事 事	県民くらし課	90		郡山総合庁舎に奈良県協働推進センターを設置し、活動支援を行う。 〇貸出ロッカー32個 パソコンを設置 〇セミナー室(定員20名)3室を貸出 〇利用団体は事前に協働推進センター運営協議会に参加が必要	郡山総合庁舎に奈良県協働推進センターを設置し、活動支援を行った。 〇貸出ロッカー32個 パソコンを設置 〇セミナー室(定員20名)3室を貸出 〇利用団体は事前に協働推進センター運営 協議会に参加が必要	95	郡山総合庁舎に奈良県協働推進センターを設置し、活動支援を行う。 〇貸出ロッカー32個 パソコンを設置 〇セミナー室(定員20名)3室を貸出 〇利用団体は事前に協働推進センター運営協議会に参加が必要	
98 3-	2 地域における活動の支援	① 地域ボラアの 支援		会推進	地域包括課	7, 215		高齢者の生きがいと健康作りを推進し、活力ある長寿の実現に資するため、「シニア県展」「全国健康福祉祭派遣事業」「元気シニア養成・生きがい人材パンク支援事業」の各事業を実施する。	【シニア県展】会場:大和高田市文化会館(さざんかホール)期間:令和6年8月29日(木)~9月5日(木)(搬入搬出を含む)種目:日本画、洋画、書、工芸、写真【全国健康福祉祭派遣事業】派遣期間:令和6年10月19(土)~22日(火)(4)の場性地:鳥取県内19市町村(多派遣選手数:126人(1)スポーツ交流大会:10種目 62人(2)ふれあいスポーツ交流大会:8種目 50人(3)文化交流大会:4種目 14人【元気シニア養成・生きがい人材バンク支援事業】 ①セカンドライフセミナーの実施②人材養成講座の実施		高齢者の生きがいと健康作りを推進し、活力ある長寿の実現に資するため、「シニア県展」「全国健康福祉祭派遣事業」「元気シニア養成・生きがい人材パンク支援事業」の各事業を実施する。	奈良県 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業支援計画・ 認知 症施策推進計画
99 3-	2 地域にお ける活動 の支援	① 地域ボランティア 活動等の 支援		なニ気ス催 シ元ェ 開業		4, 682		高齢者のスポーツ活動および文化活動の推進強化を図るため、活動の「励み」「発表の場」となるスポーツ文化交流大会「ならシニア元気フェスタ」を開催する。	開催日 令和5年5月13日(土)※一部の種目は 14日(日)、21日(日) 開催場所および競技種目 〇開催場所 橿原公苑および近隣のスポーツ文化施設 〇競技種目 23種目(スポーツ:20種目、文化:3種目)		高齢者のスポーツ活動および文化活動の推進強化を図るため、活動の「励み」「発表の場」となるスポーツ文化交流大会「ならシニア元気フェスタ」を開催する。	奈良県 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業支援計画・ 認知 症施策推進計画
100 3-	2 地域にお ける活動 の支援	① 地域ボラ ンティア 活動等の 支援	4 7	レンジ サイト なら」	こも性(センタ)	0		女性センターホームページ「チャレンジサイトなら」を通じて、チャレンジに役立つ情報を広く提供する。	「チャレンジサイトなら」を運営	0	女性センターホームページ「チャレンジサイトなら」を通じて、チャレンジに役立つ情報を広く提供する。	
101 4-	1 困難な状 況にある 家庭へ 人援	生活困窮家庭への支援	<u> </u>	生活困 窮者接 立策事 対策	地域福祉課	86, 367		生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の 生活困窮者の自立の促進を図るため、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の取組を実施する。	生活保護に至る前の段階の生活困窮者を支援策として、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の取組を実施。		生活困窮者自立支援法に基づき、生活保護に至る前の段階の 生活困窮者の自立の促進を図るため、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の取組を実施する。	

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和 7 年度事業概要	事業について記載のある計画
102 4-	1 困難な状 況にある 家庭の 人埋	家庭への		生活保 護費の 支給	地域福 祉課	5, 469, 326		生活保護法に基づき、最低限度の生活を保障と自立を助長す るため、困窮の程度に応じ、必要な保護を行う。	生活保護法に基づき、困窮の程度に応じ、 必要な保護を行い、最低限度の生活を保障 するとともに、自立助長の支援を実施。	5, 318, 577	生活保護法に基づき、最低限度の生活を保障と自立を助長するため、困窮の程度に応じ、必要な保護を行う。	
103 4-	1 困難なあ・の表表を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	① 生活困窮の 支援		私等学業報助金	教育振	1, 230, 981		県内の私立高等学校等に在学する生徒の学費負担者の経済的負担軽減を図るため、県独自の支援制度を確立する。 〇就学支援金と合わせて、県内の私立高等学校(通信制課程にあっては、県が認可した学校の本校及び県内に設置した面接指導等実施施設に限る。)、中等教育学校後期課程及び専修学校高等課程(修業年限が3年以上であるものに限る。)に在学する生徒の世帯の経済的負担軽減のため、県独自の授業料等軽減補助金を支給。	学校法人が、学費負担者に対して授業料等を軽減する経費を支援(15法人、4,738人)。		県内の私立高等学校等に在学する生徒の学費負担者の経済的 負担軽減を図るため、県独自の支援制度を確立する。 〇就学支援金と合わせて、県内の私立高等学校(通信制課程 にあっては、県が認可した学校の本校及び県内に設置した面 接指導等実施施設に限る。)、中等教育学校後期課程及び専 修学校高等課程(修業年限が3年以上であるものに限る。) に在学する生徒の世帯の経済的負担軽減のため、県独自の授 業料等軽減補助金を支給。	
104 4-	1 困難な状 況にある個 大 表 人 援	家庭への		私校のの金 ・ 学学め付給 ・ 事業	教育振 興課	154, 180		「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の趣旨に基づき、 低所得者世帯の教育費負担の軽減を図る。 〇低所得者世帯に対して、授業料以外の教科書費、教材費 など、教育に必要な経費を支援。	低所得者世帯1328人に対して、授業料以外の教科書費、教材費など、教育に必要な経費を支援。	158, 681	「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の趣旨に基づき、 低所得者世帯の教育費負担の軽減を図る。 〇低所得者世帯に対して、授業料以外の教科書費、教材費 など、教育に必要な経費を支援。	
105 4-	1 困難な状る 別に 別に 別に の 大援 援	① 生活困窮 家庭への 支援		授業料減免事業補助金	教育振 興課	1, 680		解雇・倒産等による家計急変からの修学継続が困難となった 児童・生徒の就学機会を確保する。 〇学校法人が、学費負担者に対して授業料を減免する経費 を支援	学校法人が、学費負担者に対して授業料を 減免する経費を支援 (2法人、5人)。		解雇・倒産等による家計急変からの修学継続が困難となった 児童・生徒の就学機会を確保する。 〇学校法人が、学費負担者に対して授業料を減免する経費 を支援	
106 4-	1 困難な状る 別に庭への 援	① 生活困窮家庭への支援		実費徴収補足給業	とととは、民育課	48		生活保護世帯等に対し、保育所・認定こども園等における実 費徴収額の一部を補助。 〇実費徴収にかかる補足給付を行う事業を行う市町村に 対し補助。	生活保護世帯等に対し、保育所・認定こども園等における実費徴収額の一部を補助。 〇実費徴収にかかる補足給付を行う事業を 行う市町村に 対し補助。 (補助対象: 4市町)		生活保護世帯等に対し、保育所・認定こども園等における実 費徴収額の一部を補助。 〇実費徴収にかかる補足給付を行う事業を行う市町村に 対し補助。	
107 4-	1 困難なおる 別別の 別別の 別別の 別別の 別別の 別別の 別別の 別別の 別別の 別別	① 生活困窮 家庭への 支援			人材· 雇用政 策課	8		臨時または緊急な事由により資金需要をきたした労働者や、 育児・介護休業中の勤労者に対して融資を行うことで、生活 の安定と、育児介護休業制度のより一層の利用促進を図る。 〇育児・介護休業生活資金融資 〇生活支援資金融資			臨時または緊急な事由により資金需要をきたした労働者や、 育児・介護休業中の勤労者に対して融資を行うことで、生活 の安定と、育児介護休業制度のより一層の利用促進を図る。 〇育児・介護休業生活資金融資 〇生活支援資金融資	
108 4-	1 困難な状 況に庭・の支 援	家庭への			人雇策 (技門 ・政等専)	315		ハローワーク等関係機関と連携を保ちながら、専門校独自による求人企業の開拓をより積極的に行うことにより、継続して就職率の向上を図る。 〇企業訪問による求人開拓の実施	ハローワーク等関係機関と連携を保ちながら、専門校独自による求人企業の開拓をより積極的に行うことにより、継続して就職率の向上を図る。 ○企業訪問による求人開拓の実施			
109 4-	1 困難な状 況に庭の 大援	家庭への		県学高校のの金事立附等奨た給支業大属学学め付給	教育振興課	6, 807		「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の趣旨に基づき、 低所得者世帯の教育費負担の軽減を図る。 〇低所得者世帯に対して、授業料以外の教科書費、教材 費など、教育に必要な経費を支援。	低所得者世帯 5 4 人に対して、授業料以外の教科書費、教材費など、教育に必要な経費を支援。	8, 626	「子どもの貧困対策の推進に関する法律」の趣旨に基づき、 低所得者世帯の教育費負担の軽減を図る。 ○低所得者世帯に対して、授業料以外の教科書費、教材 費など、教育に必要な経費を支援。	
110 4-	1 困難なあ・ 別に庭へ 人援	② ひとり親 家庭への 支援		母子子 子子支援 員事業	こども家庭課	20, 924	0	母子家庭・父子家庭及び寡婦の自立に必要な助言・指導を行う母子・父子自立支援員を設置し、その福祉の増進に努める。 母子・父子自立支援員 5人	母子家庭・父子家庭及び寡婦の自立に必要な助言・指導を行う母子・父子自立支援員を設置し、その福祉の増進に努めた。 母子・父子自立支援員 5人		母子家庭・父子家庭及び寡婦の自立に必要な助言・指導を行 う母子・父子自立支援員を設置し、その福祉の増進に努め る。 母子・父子自立支援員 5人	
111 4-	1 困難なある 場別 は の 表 の 表 表 の 表 表 表 表 表 表 表 表 ま ま ま ま ま ま	家庭への		ひ親等生活 り庭 学生 選 り 変 常 支 業	こども 家庭課	1, 940		母子家庭の母等の自立促進のための通学や疾病、出張、学校 等公的行事のため、一時的に家事援助や子育て支援が必要な 世帯に家庭生活支援員を派遣	延べ270件派遣		母子家庭の母等の自立促進のための通学や疾病、出張、学校 等公的行事のため、一時的に家事援助や子育て支援が必要な 世帯に家庭生活支援員を派遣	
112 4-	1 困難な状 況に庭 人援 援	② ひとり親 家庭への 支援		児童扶 養手当 給付	保育課	968, 917		父または母と生計を同じくしていない児童や父または母が重度の障害の状態にある児童が養育されている家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図る。	父または母と生計を同じくしていない児童 や父または母が重度の障害の状態にある児 童が養育されている家庭の生活の安定と自 立の促進に寄与するため、児童扶養手当を 支給し、もって児童の福祉の増進を図る。		父または母と生計を同じくしていない児童や父または母が重度の障害の状態にある児童が養育されている家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図る。	

NO	回の施策体 系 大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (干円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (干円)	令和 7 年度事業概要	事業について記載のある計画
113 4-1	困難な状況にある。	② ひとり親 家庭への 支援	- 추 호	母子父 子寡資 品貸付 事業	こども家庭課	112, 500		ひとり親家庭の母等に対して各種資金を貸付し、経済的自立 の助成と生活意欲の向上を図る。	母子63件 父子7件 寡婦2件 の貸付	112, 500	ひとり親家庭の母等に対して各種資金を貸付し、経済的自立 の助成と生活意欲の向上を図る。	
114 4-1	困難ななる 況にをいる 家庭の支援	② ひとり親 家庭への 支援		見営住 記空家 事集事 業	住宅課	0		県営住宅への年4回の入居募集の際、ひとり親家庭の方が応募 可能な福祉世帯向けの枠を設定。	県営住宅への年4回の入居募集の際、ひとり 親家庭の方が応募可能な福祉世帯向けの枠 を設定。(募集戸数25戸)	0	県営住宅への年4回の入居募集の際、ひとり親家庭の方が応募 可能な福祉世帯向けの枠を設定。	
115 4-1	困難なお 沢庭の 大る個 大援	② ひとり親 家庭への 支援	(6 개 필	こども の生 舌・学 習支援 事業	こども家庭課	33, 975	0	ひとり親家庭の子どもに対する学習支援等と、生活困窮世帯 の子どもに対する学習支援等を一体的に実施する市町村に対 し補助	ひとり親家庭の子どもに対する学習支援等と、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援等を一体的に実施した3市(大和郡山市、生駒市、香芝市)に対し補助		ひとり親家庭の子どもに対する学習支援等と、生活困窮世帯 の子どもに対する学習支援等を一体的に実施する市町村に対 し補助	
116 4-1	困難になる なあいの 大援 大援	② ひとり親 家庭への 支援	原 等	母子の 字の 宗 等 支 実 業 業	こども家庭課	27, 456		母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、就業相談、講習会、自立支援プログラム策定等を行い、母子家庭の母等の 就業・自立支援を行う。	母子家庭等就業・自立支援センターにおいて、就業相談、講習会、自立支援プログラム策定等を行い、母子家庭の母等の就業・自立支援を行った。コンシェルジュ相談延べ件数2,680件(就業相談1,108件含む)パソコン講習会開催 1回 計16名参加	605	母子家庭等就業・自立支援センター (奈良しごと : センター内)において、就業相談、自立支援プログラム策定等を行い、母子家庭の母等の就業・自立支援を行う。	
117 4-1	困難に庭へなあ・の支援	② ひとり親 家庭への 支援	<b>第</b> 6	り と家子支援 り 医育 援	こども 家庭課	1, 630		母子家庭等就業・自立支援センターにおけるひとり親家庭の子育で支援を充実する。母子家庭等就業・自立支援センターでのワンストップ機能を強化し、就労相談はもとより、子どもへの接し方や法律・養育支援等幅広い支援を実施する。 〇ひとり親コンシェルジュによるアウトリーチ型支援 〇親支援講座 〇養育費確保等相談 〇面会交流相談 〇ひとり親養育費確保事業	○コンシェルジュ相談延べ件数2,680件(就業相談1,108件含む)(再掲) ○親支援講座10人 ○養育費確保等相談116人 ○面会交流相談65人 ○公正証書作成費用補助 10件 養育費保証契約締結費用補助 1件	2, 624	奈良県スマイルセンター (ひとり親家庭等総合相談窓口)におけるひとり親家庭の子育で支援を充実する。 母子家庭等就業・自立支援センター (奈良しごと:センター内)と連携し、アウトリーチ型支援を実施する。 〇ひとり親コンシェルジュによるアウトリーチ型支援 〇親支援講座 〇養育費確保等相談 〇面会交流相談 〇ひとり親養育費確保事業	
118 4-1	困難な状況にある 家庭・の支援		       		こども家庭課	26, 320		母子家庭の母等が、看護師等就業に結びつきやすい資格の取得を目的とする養成機関での受講(1年以上)に際し、高等職業訓練促進給付金を支給、修了後に修了支援給付金を支給する。		25, 670	母子家庭の母等が、看護師等就業に結びつきやすい資格の取得を目的とする養成機関での受講(1年以上)に際し、高等職業訓練促進給付金を支給、修了後に修了支援給付金を支給する。	
119 4-1	困難な状 況に庭・の支 援	② ひとり親 家庭への 支援	来 高 。 (1)		こども家庭課	7, 200		高等職業訓練促進給付金を支給されているひとり親に対し、 入学準備金、就職準備金を貸付。資格取得、自立促進を図 る。一定期間就業した場合、返還を免除。(奈良県社会福祉 協議会実施)	訓練促進資金: 27人に対し貸付 住宅支援資金: 4人に対し貸付	63, 254	高等職業訓練促進給付金を支給されているひとり親に対し、 入学準備金、就職準備金を貸付。資格取得、自立促進を図 る。一定期間就業した場合、返還を免除。(奈良県社会福祉 協議会実施)	
120 4-1	困難な状 況にあ・個 人へ 援	② ひとり親 家庭への 支援	木 石 石 石		こども 家庭課	300		ひとり親家庭の親又はその子どもが高卒認定試験合格のため の講座(通信講座含む)を受け始めたときに受講開始時給付 金、修了した時に受講修了時給付金を、合格した時に合格時 給付金を支給する。	O 件支給	300	ひとり親家庭の親又はその子どもが高卒認定試験合格のため の講座(通信講座含む)を受け始めたときに受講開始時給付 金、修了した時に受講修了時給付金を、合格した時に合格時 給付金を支給する。	
121 4-1	困難ななる 家庭の 大援	③ 困難を抱える子若者への支援	 	青少年 非行問 頃等対 策事業	教育振興課	479		奈良県青少年の健全育成に関する条例の周知と実効性のある施行・運用を行う。 〇条例内容の広報・啓発 〇図書類等の有害指定 〇条例関係事業者への立入調査	奈良県青少年の健全育成に関する条例の周知と実効性のある施行・運用を実施した。 〇条例内容の広報・啓発 〇図書類等の有害指定 〇条例関係事業者への立入調査	443	奈良県青少年の健全育成に関する条例の周知と実効性のある施行・運用を行う。 〇条例内容の広報・啓発 〇図書類等の有害指定 〇条例関係事業者への立入調査	<b>奈良県青少年育成施策実施計画</b>
122 4-1	困難なあいる 大変の 大変の 大変の 大援	③ 困難を抱とを抱とる・ 大きを子 大きの 大きを子 若援	-   -   -   -   -   -   -   -   -   -	ひきこ もり相 炎·支援 事業	教育振興課	18, 194		青少年の社会的自立の促進とひきこもり等への支援を総合的に推進を実施した。 ・ひきこもり相談窓口の運営・本人の会、家族の会の開催・子ども。若者支援機関研修の開催など	青少年の社会的自立の促進とひきこもり等への支援を総合的に推進を実施した。 ・ひきこもり相談窓口の運営 ・本人の会、家族の会の開催 ・子ども。若者支援機関研修の開催 ・ひきこもりを理解するセミナーの開催 など	19, 696	青少年の社会的自立の促進とひきこもり等への支援を総合的 に推進を実施した。 ・ひきこもり相談窓口の運営 ・本人の会、家族の会の開催 ・子ども。若者支援機関研修の開催 など	奈良県青少年育成施策実施計画

NO.	計画の施録 系 【大・中 類】	計画	Īの施策 体系 \分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
123	4-1  困難だ   沢底に   京底   人援	ある ・個	困難を子若を を子若支 をのと者援		生窮帯どひびポ事(保帯子学援業活者のもとリー業生護等ど習事)困世子の学・ト 活世のも支	地域福祉課	9, 086		0 「貧困の連鎖」を防止するため、生活保護世帯等の子どもを対象に、高校進学に向けた学力向上と高校中退防止及び子どもの社会性を育む取組を実施する。 〇中学生及び高校生・高校生世代を対象とした学習支援教室の開催との高校進学率向上と高校中退を防止するための支援を行う就学支援員を福祉事務所に配置。	子どもたちが、成長した後、再び生活保護等に陥る「貧困の連鎖」を防止する。 〇生活保護世帯等の子どもの高校進学に向けた学力内と高校中退防止ケーションカウを付た会性や他者とのコミュニケーションカを〇高校進学を目指す生活保護世帯等した学習支援教室の開催。 〇生活接教室の開催。 〇生活接数をでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	9, 550	「貧困の連鎖」を防止するため、生活保護世帯等の子どもを対象に、高校進学に向けた学力向上と高校中退防止及び子どもの社会性を育む取組を実施する。 〇中学生及び高校生・高校生世代を対象とした学習支援教室の開校進学率向上と高校中退を防止するための支援を行う就学支援員を福祉事務所に配置。	
124	4-1 困難だになる。	ある   ・個	困えもへ 抱と者接 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの		生窮帯ど心びポ事(困帯子生学爰業活者のもとサー業生窮等ど活習事)  困世子の学・トー活世のも・支	地域福祉課	9, 508		の「貧困の連鎖」を防止するため、生活保護世帯等の子どもを対象に、生活困窮により家庭環境が整わない子どもの学力向上と居場所づくりの提供や、子どもの社会性を育む取組を実施する。 ○学習ボランティアによる日常の宿題や、学習の支援、子ども悩み事相談、地域との交流を通じた子どもの生活、学習支援教室の実施。(クローズ型の地域の居場所も含む) ○不登校などの問題を抱えている子どもを訪問して、学習支援、養育支援等を実施。	子どもの学力向上と、居場所づくりの提供、子どもの社会性や他者とのコミュニケーション力を育む。 〇学習ボランティアによる日常の宿題	9, 508	「貧困の連鎖」を防止するため、生活保護世帯等の子どもを対象に、生活困窮により家庭環境が整わない子どもの学力向上と居場所づくりの提供や、子どもの社会性を育む取組を実施する。 〇学習ボランティアによる日常の宿題や、学習の支援、子ども悩み事相談、地域との交流を通じた子どもの生活、学習支援教室の実施。(クローズ型の地域の居場所も含む)〇不登校などの問題を抱えている子どもを訪問して、学習支援、養育支援等を実施。	
125	4-1 困難が 況にる 家庭 人への 援	ある ・個	困難を抱 える子者 ・の支援		 プロ 直 し 支援事 業	教育振興課	15, 066		0 高等学校等を中途退学した者が再び高等学校等で学び直す場合に、法律上の就学支援金支給期間36月(定時制・通信制は48月)の経過後又は就学支援金支給単位74単位(単位制の場合のみ)を超過後、卒業までの間(最長2年)、継続して授業料の支援を行う。		,	高等学校等を中途退学した者が再び高等学校等で学び直す場合に、法律上の就学支援金支給期間36月(定時制・通信制は48月)の経過後又は就学支援金支給単位74単位(単位制の場合のみ)を超過後、卒業までの間(最長2年)、継続して授業料の支援を行う。	
126	4-1 困難が 況にで 家庭 人で 援	ある ・個	困難を抱 える子ど も・若者 への支援		児護退等支金事養設者立資付 養設者立資付 (1)	こども家庭課	0		0 児童養護施設等退所者に対し、家賃・生活費・資格取得費を 貸付、安定した生活基盤の確保の一助とする。一定期間就業 した場合、返還を免除。(H28度虐待・DV補助金の126,000千 円を原資として奈良県社会福祉協議会において実施)	家賃支援費 1,428千円	0	児童養護施設等退所者に対し、家賃・生活費・資格取得費を 貸付、安定した生活基盤の確保の一助とする。一定期間就業 した場合、返還を免除。(H28度虐待・DV補助金の126,000千 円を原資として奈良県社会福祉協議会において実施)	
127	4-1 困難だ 況定庭 人援	ある ・個	困難を抱 える・お も・の 支援		子の さ自 サト 事業	こども 家庭課	11, 619		O 〇児童養護施設等の退所を控えた児童について、自立を支援するため、以下の事業を実施する。 (1)子どもが集まり自由に交流・意見交換等ができる場の提供 (2)生活・就労等に関する情報提供、相談支援及び助言 (3)一時的避難かつ短期間の居場所提供 (4)法律相談支援	換等ができる場の提供	11, 038	〇児童養護施設等の退所を控えた児童について、自立を支援するため、以下の事業を実施する。 (1)子どもが集まり自由に交流・意見交換等ができる場の提供 (2)生活・就労等に関する情報提供、相談支援及び助言 (3)一時的避難かつ短期間の居場所提供 (4)法律相談支援	
128	4-1 困難が 況にる 家庭 人への 援	ある • 個	困難を抱 える・ギ る・若 その 支援			人材· 雇用政 策課	0		○ 新規学校卒業者に対する公平公正な採用選考が行われるよう 県内事業者の意識啓発を図る。 ○ 新規高等学校卒業者を対象とする採用選考開始前 に、公平な採用選考を行うよう県内事業者に通知文 を発出	新規学校卒業者に対する公平公正な採用選 考が行われるよう県内事業者の意識啓発を 図る。 〇新規高等学校卒業者を対象とする採用選 考開始前に、公平な採用選考を行うよう県 内事業者に通知文を発出	0	新規学校卒業者に対する公平公正な採用選考が行われるよう 県内事業者の意識啓発を図る。 〇新規高等学校卒業者を対象とする採用選考開始前 に、公平な採用選考を行うよう県内事業者に通知文 を発出	
129	4-1 困難が 況にる 家庭へ 援	ある ・個	困難を抱 えも・ど る・ で 支援		家庭サート	(教)教 (教研究 所	330		○ ○家庭の教育力の低下が懸念される現状を踏まえ、児童の基礎的な生活習慣の定着、社会性や規範意識の醸成を図るため、保護者を啓発することで家庭の教育力の向上を図る。○県内教職員を対象として研修講座の開催、PTAを対象とした講演開催への支援を行うことで、家庭教育に関する理解を深める機会を確保する。○地域の家庭教育関係者を対象としたセミナーを開催することで、家庭教育関係者の資質向上を図る。また、家庭教育更なる充実を目指す。	レットを配布 〇年間 4 件の家庭教育支援講師を紹介 :	330	○家庭の教育力の低下が懸念される現状を踏まえ、児童の基礎的な生活習慣の定着、社会性や規範意識の醸成を図るため、保護者を啓発することで家庭の教育力の向上を図る。○県内教職員を対象として研修講座の開催、PTAを対象とした講演開催への支援を行うことで、家庭教育に関する理解を深める機会を確保する。○地域の家庭教育関係者を対象としたセミナーを開催することで、家庭教育関係者の資質向上を図る。また、家庭教育支援チームの登録を促進することで、地域における家庭教育の更なる充実を目指す。	

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 事業名 No.	担当所属名	6 年度 当初予算	116年度 補正 - 算額 千円)	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和 7 年度事業概要	事業について記載のある計画
130 4-	困難な状る   況家   大   大   長   長	も・若者		<b>!</b>	119	0 再び学び直す意思のある生徒が、経済的理由から断念することがないよう支援する。 〇高等学校等を中途退学した者が再び高等学校等で学び直す 場合に、法律上の就学支援金支給期間36月の経過後も、卒 業までの間(最長1年)、継続して 授業料を支援。		119	再び学び直す意思のある生徒が、経済的理由から断念することがないよう支援する。 〇高等学校等を中途退学した者が再び高等学校等で学び直す場合に、法律上の就学支援金支給期間36月の経過後も、卒業までの間(最長1年)、継続して 授業料を支援。	
131 4-	困なある。根本のでは、大名のでは、たるのでは、このでは、たるのでは、このでは、たるのでは、たるのでは、たるのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ		児 児 伊 作 進 業	家庭課	1, 260	の 奈良県児童虐待防止アクションプランに基づき、児童虐待の防止に向けた各種の取組を実施。 ○関係機関の児童虐待対応力向上 地域支援者児童虐待対応力向上事業 奈良県子どもを虐待から守る審議会の開催 ○児童虐待通報・未然防止に関する啓発 未然防止啓発強化事業	奈良県児童虐待防止アクションプランに基づき、児童虐待の防止に向けた各種の取組を実施。 ○関係機関の児童虐待対応力向上:市町村職員向け研修を2回実施奈良県子どもを虐待から守る審議会の開催:2回 ○児童虐待通報・未然防止に関する啓発未然防止啓発強化事業としてオレンジリボンキャンペーンを実施	1, 259	奈良県児童虐待防止アクションプランに基づき、児童虐待の防止に向けた各種の取組を実施。 〇関係機関の児童虐待対応力向上 奈良県子どもを虐待から守る審議会の開催 〇児童虐待通報・未然防止に関する啓発 未然防止啓発強化事業	
132 4-	1 困難なおいまでは、 田野ないのでは、 田野ないのでは、 大援		こ家談タを主を担し機化	家庭課	969	0 児童虐待防止の中核となるこども家庭相談センターの機能強化 ○こども支援課の運営 ○う触ハイリスク児歯科保健指導事業 ○一時保護児入院時サポート事業	□ 児童虐待防止の中核となるこども家庭相談センターの機能強化 ○こども支援課の運営 ○保護者に対するカウンセリングの充実(嘱託医師) ○う触ハイリスク児歯科保健指導事業:6回 ○児童虐待相談対応スキルアップ研修 ○一時保護児入院時サポート事業	1. 227	児童虐待防止の中核となるこども家庭相談センターの機能強化 〇こども支援課の運営 〇う触ハイリスク児歯科保健指導事業 〇一時保護児入院時サポート事業	
133 4-	1 困難なない 別にあいの 大優 の支援		要児策協(村童防ネワク充化を受けるでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	家庭課	86	0 児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、児童や家庭への 支援に至る児童虐待防止体制の一層の強化充実のため、こど も家庭相談センター職員による要保護児童対策地域協議会の 支援等を実施	応、児童や家庭への支援に至る児童虐待防	48	児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、児童や家庭への 支援に至る児童虐待防止体制の一層の強化充実のため、こど も家庭相談センター職員による要保護児童対策地域協議会の 支援等を実施	
134 4-	1 困難な状る 別に庭の 人援		ア ウーチ リーチ フ フ フ ム 及 半 業 の の 等 と の の の も り の り の り り り り り り り り り り り り	家庭課	322	0 児童虐待防止のための家庭訪問支援プログラムを県内市町村に普及させるとともに、プログラムに沿った支援を行う家庭訪問員を育成する。	児童虐待防止のための家庭訪問支援プログラムを県内市町村に普及させるとともに、プログラムに沿った支援を行う家庭訪問員を育成するため研修会を1回実施		児童虐待防止のための家庭訪問支援プログラムを県内市町村 に普及させるとともに、プログラムに沿った支援を行う家庭 訪問員を育成する。	
135 4-	1 困難なおる個 別家人援 大援		子女高のを確るのをでるののをなるのの	:	0	0 児童相談所をはじめ関係機関との連携を強化し、児童の安全 確保を最優先とした必要な措置を講じる。	児童相談所をはじめ関係機関との連携を強化し、児童の安全確保を最優先とした必要な措置を講じた。	0	児童相談所をはじめ関係機関との連携を強化し、児童の安全 確保を最優先とした必要な措置を講じる。	
136 4-	困難な場合を表現している。   困難なあ・の表現に庭への表現。		児童養 護施設 等キャ リアップ 事業	家庭課	400	0 児童養護施設の指導員・保育士等の処遇能力向上のための研修を実施する。	・ 児童養護施設の指導員・保育士等の処遇能 カ向上のための研修を合計5回実施した。 (延べ参加人数: 141人。)	400	児童養護施設の指導員・保育士等の処遇能力向上のための研 修を実施する。	

NO.	計画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の他束	再掲 再掲 元 : No.	事業名	担当 所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
137	I-1 困難なり 況家に 家 人 援	<b>a</b>		高齢待防傷 虐近接 受業	地域包 括支援 課	653		高齢者虐待を防止するため、市町村及び地域包括支援センター等の職員を対象とする研修並びに介護施設等の職員を対象とする研修並の向上を図る。 象とする研修を実施し、資質の向上を図る。	<現任者標準研修> 開催日:令和6年9月24日(火)、10月22日 (火)、11月26日(火) 受講者数:39名(うち修了者36名) <施設職員向け研修> 開催日:令和7年1月17日(金)、令和7年2 月21日(金) 受講者数:1/17 45名、2/21 70名	653	高齢者虐待を防止するため、市町村及び地域包括支援センター等の職員を対象とする研修並びに介護施設等の職員を対象とする研修立びに介護施設等の職員を対象とする研修を実施し、資質の向上を図る。	奈良県 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業支援計画・ 認知 症施策推進計画
138	I-1 困難なり 況家に庭へ 人援	<b>5</b>		障あも人もらす会り事害るなもにしいづ推業の人いと暮や社く進	障害福 祉課	7, 409		平成28年4月1日に「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」を施行したことに伴い、「障害のある人もない人もともに暮らしやすい」社会の実現を目指す。 〇相談員の配置 〇条例の普及啓発 〇奈良県障害者相談等調整委員会の開催	○相談員の配置 ○条例の普及啓発 ○奈良県障害者相談等調整委員会の開催 (2回)	8, 606	平成28年4月1日に「奈良県障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくり条例」を施行したことに伴い、「障害のある人もない人もともに暮らしやすい」社会の実現を目指す。 〇相談員の配置 〇条例の普及啓発 〇奈良県障害者相談等調整委員会の開催	奈良県障害者計画
139	I-1 困難なな 況家に庭の 人援	<b>a</b>		障害者 者参合 推進 業	障害福 祉課	16, 235		障害者に対する各種研修事業、生活訓練事業、文化・スポーツ活動の場を提供することにより、障害者の自立と社会参加を促進する。 〇視覚障害者、中途失明者等への情報支援、生活訓練等を実施 の障害者スポーツ大会、スポーツ教室、障害者作品展等を実施	〇障害者スポーツ大会、スポーツ教室、障		障害者に対する各種研修事業、生活訓練事業、文化・スポーツ活動の場を提供することにより、障害者の自立と社会参加を促進する。 〇視覚障害者、中途失明者等への情報支援、生活訓練等を実施 〇障害者スポーツ大会、スポーツ教室等を実施	奈良県障害者計画
140	I-1 困難なお 況に庭・値 人援	<b>5</b>		奈良言 長言 語後事 推業	障害福 祉課	2, 589		平成29年4月1日に「奈良県手話言語条例」を施行したことに伴い、ろう者の人権が尊重され、ろう者とろう者以外の人がお互いを理解し、尊重しあうことができる社会の実現を目指す。 〇条例の普及啓発 〇手話を学ぶ機会の確保 〇手話言語施策推進部会の開催	○条例の普及啓発 ○手話を学ぶ機会の確保 ○手話言語施策推進部会の開催 (1回)	2, 594	平成29年4月1日に「奈良県手話言語条例」を施行したことに伴い、ろう者の人権が尊重され、ろう者とろう者以外の人がお互いを理解し、尊重しあうことができる社会の実現を目指す。 〇条例の普及啓発 〇手話を学ぶ機会の確保 〇手話言語施策推進部会の開催	
141	I-1 困難な材 況家に 人 援	<b>5</b>		祉セン ター管	障 書課 (障 語祉 シー)	4, 290		視覚障害者に対し、点字図書や録音図書などの貸出や製作を 通じて社会生活に必要な情報を提供することにより社会のあ らゆる分野の活動への参加を促進する。	年間を通じて点字や音声で様々なジャンルの図書を製作し、それらの貸出しやコンテンツ提供を行うとともに、プライベートの要望にも対応した。	4, 290	視覚障害者に対し、点字図書や録音図書などの貸出や製作を通じて社会生活に必要な情報を提供することにより社会のあらゆる分野の活動への参加を促進する。	
142	I-1 困難なり 況家の 人援	<b>5</b>			障害福祉課	31, 265		○聴覚障害者に対し、各種情報提供や相談支援を行うことにより、聴覚障害者の自立及び社会参加を支援。 ○聴覚障害者への障害理解を深めることを目的に、啓発事業イベントを開催。 ○聴覚障害者の意思疎通支援のため、通訳者の養成講座を行い、派遣登録者増加を促進。 ○聴覚障害者団体からの依頼に基づき、依頼団体の意図や内容に合った手話通訳者を選定し、派遣。 ○聴覚障害者の社会参加を促進するための生活訓練や困り事を傾聴・解決する相談支援を実施。	○聴覚障害者に対し、各種情報提供や相談支援を行うことり、聴覚障害者の自立及び社会参加を支援。 ○聴覚障害者への障害理解を深めることを目的に、障害者の意思は通支援ののに、適力支援のの時に、適力支援の者増加をでいる。 ・の聴覚障害者の様にが、通数者増加を促進。 ○聴覚障害者団体からの依頼に基づき者の様の意図や内容に合った手話通訳者を摂団体の意図や内容にし、派遣るの性の意と、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	31, 265	○聴覚障害者に対し、各種情報提供や相談支援を行うことにより、聴覚障害者の自立及び社会参加を支援。 ○聴覚障害者への障害理解を深めることを目的に、啓発事業イベントを開催。 ○聴覚障害者の意思疎通支援のため、通訳者の養成講座を行い、派遣登録者増加を促進。 ○聴覚障害者団体からの依頼に基づき、依頼団体の意図や内容に合った手話通訳者を選定し、派遣。 ○聴覚障害者の社会参加を促進するための生活訓練や困り事を傾聴・解決する相談支援を実施。	奈良県障害者計画
143	1-1 困難なり 況にある。 家庭へ 人援	<b>a</b>	:	キア育労等事	(教)特 別支推 教室 進室	5, 386		特別支援学校にキャリア教育コーディネーターを配置し、障害のある生徒の自立と社会参加を図るため、高等学校段階におけるキャリア教育・職業教育を推進し、就労支援を充実させる。 〇キャリア教育コーディネーターによる、職場実習先及び就職先の開拓 〇職業教育及びキャリア教育に関する研修の実施	〇キャリア教育コーディネーターによる、職場実習先及び就職先の開拓 〇職業教育及びキャリア教育に関する研修 の実施	5, 976	障害のある生徒の自立と社会参加に向け、福祉や労働等の関係機関と連携した就労支援を推進するとともに、キャリア教育の充実を図る。・キャリア教育コーディネーターを高等養護学校に配置・実習先等の開拓・キャリア教育に関する研修会の開催・特別支援学校進路担当者が参加する会議への参加、情報提供	-
144	I-1 困難なり 況にある 家庭・値 人張	<b>5</b>		職場適 応訓練 事業	障害福 祉課	907		実際の職場で作業について訓練を行うことにより、作業環境に適応することを容易にさせる目的で実施するもの。訓練修了後には、その訓練を行った事業所に雇用してもらうことを期待して実施。 〇訓練生には訓練手当、訓練を行った事業主には職場適応訓練費を支給。	申込みなし	908	実際の職場で作業について訓練を行うことにより、作業環境に適応することを容易にさせる目的で実施するもの。訓練修了後には、その訓練を行った事業所に雇用してもらうことを期待して実施。 〇訓練生には訓練手当、訓練を行った事業主には職場 適応訓練費を支給。	

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
145 4-	1 困難な状 況に庭 人援 援			障害者 職業 開業 調練 調 記 事業	人材 · 雇用政策課	4,899		障害者の能力・適性及び地域の障害者雇用ニーズに応じた委託訓練を機動的に実施し、就職に必要な知識・技能の習得を図ることにより、障害者の就業促進を図る。 <コース内容> 〇実践能力習得コース	受講者14名(elearning 6名)内4名就職	5,196	障害者の能力・適性及び地域の障害者雇用ニーズに応じた委託訓練を機動的に実施し、就職に必要な知識・技能の習得を図ることにより、障害者の就業促進を図る。 <コース内容> 〇実践能力習得コース	第11次奈良県職業能力開発計画
146 4-	1 困難な状る 間 沢庭の 人援	⑥ 障害者支援		高術校け害業事 装門お障職練 事業事業	人雇策(技門校) (技門校)	1,507		高等技術専門校において知的障害者の能力・適性に応じた訓練を実施、就職に必要な知識・技能の習得を図り、就職促進・職業的自立・社会参加の促進に繋げる。 <訓練科> ○販売実務科		1,507	高等技術専門校において知的障害者の能力・適性に応じた訓練を 実施、就職に必要な知識・技能の習得を図り、就職促進・職業的自立・社会参加の促進に繋げる。 <訓練科> 〇ワークチャレンジ科	第11次奈良県職業能力開発計画
147 4-	1 困難な状る 別に庭の 人援	⑥ 障害者支援		障害者 サービ ス	文化振 興課 (関図書 情報)	0		対面誘書室、点字・音声出力装置室の設置、障害者向け図書の整備、障害者向けに無料での郵送貸出(等級による)等を実施	・対面読書室:19件 ・点字・音声出力装置室:15件 ・障害者向け図書の整備:30冊 ・障害者向け郵送貸出:1,949冊	40,000	対面読書室、点字・音声出力装置室の設置、障害者向け図書の整備、障害者向けに無料での郵送貸出(等級による)、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営するネットワーク「サピエ」への入会等を実施	奈良県障害者計画(計画期間:令和7年度~令和11年度)
148 4-	1	生の推進 と在住外		地域のの化進	国(人セタ 課国援))	723		市町村や国際交流団体等の依頼を受け、国際交流員を国際交流や異文化理解に関する講座又はイベントの講師として派遣する「国際交流員派遣事業」を実施することで、地域レベルでの国際化や参加者の国際理解を深める。 在住外国人が安全に安心して生活できるよう、相談窓口の対応力に開発の主の大阪のの対応の実施の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の人の	市町村や国際交流団体等の依頼を受け、国際交流で 員を国際交流で異文化理解に関する講座又はは事業」を実施することで、地域レベルでの国際化や 参加者の国際理解を深めた。 派遣大会数 32人参加 1,859人 在住外国人が安全に安心して生活できるよう、構築 を推進する。 を推進する。 の災害時外国人支援にかかる行政職員研修の実施 を推進する。 の災害時外国人支援にかかる行政職員研修の実施 を推進する。 の災害時外国人支援にかかる行政職員研修の実施 R6.8,20 開催箇所 橿原市分庁舎 参加者 32名 〇外国人相談対応に関する研修の実施 R6.7.10 橿原市分庁舎 参加者 25名 〇災害時通訳・翻訳ボランティア養成研修の実施 R6.9.8 橿原市分庁舎 参加者30名 〇災害時に備える外国人向け行動ガイドの作成 HPで公開 インドネシア語版の作成と公開。 〇防災中の実施 開催箇所 京都市市民防災センター 参加者 34名		市町村や国際交流団体等の依頼を受け、国際交流員を国際交流や異文化理解に関する講座又はイベントの講師としてに、地域レベルでの国際化や参加者の国際理解を深める。 在住外国人が安全に安心して生活できるよう、相談窓口の対応力向上と災害発生時支援体制の構築を推進する施〇災害時外国人支援にかかる行政職美施〇災害時人相談が応に関するが多の実施〇災害時通訳・翻訳ボランティア養成研修の実施〇災害時に備える外国人向け行動ガイドの作成(ホームページ上で公表)	
149 4-	1 困況家人援難に庭へ	生の推進 と在住外		在国談報事件相情信	国(人セタ)	8, 840		在住外国人がスムーズかつ快適に生活できるように支援する。 〇外国人総合相談窓口を設置し、相談員による4言語(日本語・中国語・英語・ベトナム語)に、多言語電話通訳サービスによる8言語(韓国語・ポルトガル語・タガログ語・インドネシア語・タイ語・ネペール語・スペイン語・ミャンマー語)を加えた計12言語で相談を実施。 橿原市での出張相談(中・英・ベトナム)を月1回ずつ本格実施。	国語)に、多言語電話通訳サービスによる8 言語(韓国語・ポルトガル語・タガログ 語・インドネシア語・タイ語・ネパール		在住外国人がスムーズかつ快適に生活できるように支援する。 〇外国人総合相談窓口を設置し、相談員による4言語(日本語・中国語・英語・ベトナム語)に、多言語電話通訳サービスによる8言語(韓国語・ポルトガル語・タガログ語・インドネシア語・タイ語・ネパール語・スペイン語・ミャンマー語)を加えた計12言語で相談を実施。橿原市での出張相談(中・英・ベトナム)を月1回ずつ実施。 〇ホームページで生活情報を提供。 〇SNSを活用し、外国人支援センターの取組や生活情報を発信	

NO.	├画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和 7 年度事業概要	事業について記載のある計画
150 4	-1 困難な状る 況に庭へ 大援	生の推進 と在住外		在日外 国人日 本語講 座開催 事業	(教) 人 権 域 課	1, 000		言語、習慣等の違いにより、生活に支障のある在住外国人が日常生活を営む際に必要とされる程度の基礎的な日本語を習得するための講座の実施、及び日本での生活にかかる生活支援、各種相談等を含めた支援を行うことにより、日本の生活・文化の理解と適応を図るとともに、地域社会への円滑な参加を促進することを目的とする。	在日外国人日本語講座開催状況 受講生徒数 18名 実施時間数 368時間 内訳:英語 330時間、ベトナム語 38時間			
151 4	-1 困難な状 況にある 家庭・個 人への支 援	生の推進			人材· 雇用政 策課	535		外国人労働者が雇い止めや不当な扱い等を受けた場合に、多 言語で社会保険労務士による労働相談を受けられるよう、電 話やオンラインによる通訳サービスを利用し労働相談を実 施。	相談件数 0件	466	外国人労働者が雇い止めや不当な扱い等を受けた場合に、多言語で社会保険労務士による労働相談を受けられるよう、電話やオンラインによる通訳サービスを利用し労働相談を実施。	
152 4	-1 困難な状況をある個人援	生の推進		日本音符制整書業	( 大地育	6, 211		県内において、日本語学習を希望する外国人が居住地や環境を問わず、一定の質が担保された日本語学習の場にアクセスできるよう、日本語学習環境を整備し(既存の日本語教室の質の向上、受入れ人数の増員等)、日本語教室の新規開設につなげる。そのために、県内市町村及び関係機関(大学、日本語教育機関、NPO法人等)と連携しつつ、日本語教育の実施体制の構築を図る。	○総括(1名)及び地域コーディネーター (3名:1名兼務)の配置 ○日本語教室への講師派遣(2カ所) ・宇陀日本語教室(年18回講師1名、受講者 5名) ・はぐくみ教室(年17回講師3名、受講者19名) 〇指導者育成研修(年2回:令和6年12月15日、令和7年1月18日) 〇総合調整会議の開催(年1回開催:令和7年 2月27日)		〇県内において、日本語学習を希望する外国人が居住地や環境を問わず、一定の質が担保された日本語学習の場にアクセスできるよう、日本語学習環境を整備し(既存の日本語教室の質の向上、受入れ人数の増員等)、日本語教室の新規開設(補助等含む)につなげる。そのために、県内市町村及び関係機関(大学、日本語教育機関、NPO法人等)と連携しつつ、日本語教育の実施体制の構築を図る。 〇学校現場や市町村教委等からの外国人児童生徒や保護者に関する相談対応、及び関係機関とのマッチング。また教職員等に対する日本語学習支援に関する職員研修等を行う。	
153 4	-1 困難な状 況にある 家庭・個 人への支 援	える女性		「女性 の相いの 変し が が が が が が が が が が が が が が が が が が	こど も・女 性課	0		県民に対して、様々な悩みを持つ女性が安心して相談できる 窓口を周知する。 ○「女性の相談窓ロ一覧」を作成し、関係機関に配布	○「令和6年度 女性の相談窓口一覧」を作成・配布した。		県民に対して、様々な悩みを持つ女性が安心して相談できる 窓口を周知する。 〇「女性の相談窓ロ一覧」を作成し、関係機関に配布	
154 4	-1 困難な状 況にあい 家庭の 大への支援	® 困難を抱える女性等への相談支援		女性のための事業性相談の	と・課女と	2, 142		女性のさまざまな悩みや問題の相談に応じる。 〇女性相談員が、女性のさまざまな悩みや問題につい て、電話や面談による相談を行う。(必要に応じ弁 護士による法律相談可) 電話相談、面接相談(予約制) 弁護士による法律相談(予約制)	○女性相談窓口 相談件数:2,413件	2, 226	女性のさまざまな悩みや問題の相談に応じる。 〇女性相談員が、女性のさまざまな悩みや問題について、電話や面談による相談を行う。(必要に応じ弁護士による法律相談の)電話相談、面接相談(予約制)弁護士による法律相談(予約制)	
155 4	-1 困難な状 況にある 家庭・個 人への支 援	8 困難を抱える女性 える女性 等への相 談支援		男性のための相談事業	こも 性 (女 せ ヤン マー)	330		男女共同参画の視点から、人間関係・家族問題など、男性が 抱える諸問題に対応する男性相談員による男性相談を行う。 〇男性相談員による面接・電話相談の実施	○男性相談窓口 相談件数:64件		男女共同参画の視点から、人間関係・家族問題など、男性が 抱える諸問題に対応する男性相談員による男性相談を行う。 〇男性相談員による面接・電話相談の実施	
156 4	-1 困難な状 況にある 家庭・個 人への支 援	える女性		女た相業性機修の事女談研	こも性 (センー) と・課性 (センー)	124		県内女性相談機関関係者を対象に、研修を行うことにより、 相談員の資質向上や、相談業務の円滑化をめざす。 〇女性相談機関研修会	○女性相談機関研修会の実施(4講座) 受講決定者数: 122人		県内女性相談機関関係者を対象に、研修を行うことにより、 相談員の資質向上や、相談業務の円滑化をめざす。 〇女性相談機関研修会	
157 4	-1 困難な状る 家庭の 援	® 困難を抱えるの相談支援			大権施策	422		国、県、市町村、NPO法人等、さまざまな人権相談機関が密接に連携・協力して当事者の立場に立った相談・支援を提供することを目的として設立された「なら人権相談ネットワーク」の各相談機関の相談員の資質向上、相談体制の充実を図る。 〇「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレット作成、配布	○「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレットを10,000部作成、配布 ○相談員や、人権啓発活動に取り組んでいきたい人を対象とした研修会を9回開催し、参加者は延べ145人○相談員対象の交流会を1回開催し、参加者は25人		国、県、市町村、NP0法人等、さまざまな人権相談機関が密接に連携・協力して当事者の立場に立った相談・支援を提供することを目的として設立された「なら人権相談ネットワーク」の各相談機関の相談員の資質向上、相談体制の充実を図る。 〇「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレット作成、配布	
158 4	-1 困難な状 況に庭・ 家庭・ 人 援	8 困難を抱 える女性 等への相 談支援		こころの健康相談事業	人権施策課	189		心の不安や精神的に不安定な方からの相談に適切に対応できるよう、人権施策課の相談窓口に、心理専門職の相談員を計月1回配置し、相談体制の充実を図る。	○人権施策課の相談窓口に、心理専門職の 相談員を計月1回配置、年間の相談件数は 13件		心の不安や精神的に不安定な方からの相談に適切に対応できるよう、人権施策課の相談窓口に、心理専門職の相談員を計月1回配置し、相談体制の充実を図る。	

NO.	【大	の施策体 系 こ・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6 年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
159		困難に庭へ 状る個支 援	<ul><li>(9) 女性でというできる</li><li>女性できる</li><li>会難にてく対</li><li>てく対</li><li>人</li></ul>		人談トク事	大権施 策課	422		国、県、市町村、NPO法人等、さまざまな人権相談機関が密接に連携・協力して当事者の立場に立った相談・支援を提供することを目的として設立された「なら人権相談ネットワーク」の各相談機関の相談員の資質向上、相談体制の充実を図る。 〇「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレット作成、配布 〇相談員対象の交流会を開催	○「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレットを10,000部作成、配布 ○相談員対象の交流会を1回開催し、参加者は25人	412	国、県、市町村、NP0法人等、さまざまな人権相談機関が密接に連携・協力して当事者の立場に立った相談・支援を提供することを目的として設立された「なら人権相談ネットワーク」の各相談機関の相談員の資質向上、相談体制の充実を図る。 〇「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレット作成、配布 〇相談員対象の交流会を開催	
160		女性に対らのない。	① 配偶者等暴力(DV) (DV) (DV) (DV) 被害者支援		DV予防啓発 事業	こも 性 課	403		若いうちから自ら考えることで、男女間の暴力防止の意識の 醸成を図り、意識を高めることにより、男女共同参画の視点 を持った人間関係の構築につなげるとともに、女性に対する 暴力の根絶に寄与する。 〇高校生等を対象にDV被害を未然に防止するための出 前授業を、民間の活動団体のノウハウを活用して実 施	高校生を対象とした「DV予防啓発出前講座」を、民間団体の協力を得ながら、計10校(受講生徒数約2,050名)に対して実施。			
161		女性に対 すする る よ 防 止	① 配偶者等暴 から(DV) 防止と支援 害者支援		女た相業性す力対業のの事女対暴止事	こも性(セタン)	107	7 (	DV、性暴力、セクシュアル・ハラスメント等の女性に対する暴力の根絶を目指し、県民の意識啓発を図る。 〇女性に対する暴力防止セミナーの開催	〇女性に対する暴力防止セミナーの実施 受講決定者数: 15人	112	D V、性暴力、セクシュアル・ハラスメント等の女性に対する暴力の根絶を目指し、県民の意識啓発を図る。 ○女性に対する暴力防止セミナーの開催	
162		女性に対 するあら ゆる暴力 防止	① 配偶者等 からの暴 カ(DV) 防止と被 害者支援		女性相 談対策 事業	こ家 (も相ンと)	642		中央こども家庭相談センターにおいて、夫婦間のもめ事や離婚調停、夫や家族暴力、異性問題等、女性の様々な相談について、電話·来所相談を実施する。	中央こども家庭相談センターにおいて、夫婦間のもめ事や離婚調停、夫や家族暴力、 異性問題等、女性の様々な相談について、 電話·来所相談を実施	700	中央こども家庭相談センターにおいて、夫婦間のもめ事や離婚調停、夫や家族暴力、異性問題等、女性の様々な相談について、電話·来所相談を実施する。	
163		女性にあ く すゆ い が 止	① 配偶者等暴 かり(DV) 防止と支援 書者支援		DV相 談支援 事業	こ ど を ま 変 庭 課	101		〇相談員研修 県DVセンターを中心とする関係機関が連携し、DV相談 支援を行うとともに、市町村においてキーパーソンとなる人 材を育成する。	○相談員研修 DV相談・一時保護の現状、事例検討・ 意見交換等について開催	694	〇相談員研修 県DVセンターを中心とする関係機関が連携し、DV相談 支援を行うとともに、市町村においてキーパーソンとなる人 材を育成する。	
164		女性に対 するあ ゆる暴力 防止	① 配偶者等暴からの以下の (DV) (防止と被害者支援		配等の被支議開格の被支議開	こども 家庭課	101		配偶者等からの暴力被害者の保護及び自立支援を行うため、 奈良県暴力被害者支援協議会を設置し、各関係機関の連携体制の確立し、情報交換等を実施する。協議会から意見聴取の うえ、「配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」 の進捗管理を行う。	R7. 1月に開催		配偶者等からの暴力被害者の保護及び自立支援を行うため、 奈良県暴力被害者支援協議会を設置し、各関係機関の連携体 制の確立し、情報交換等を実施する。協議会から意見聴取の うえ、「配偶者等からの暴力防止及び被害者支援基本計画」 の進捗管理を行う。	
165		女性に対 対 ら る み が 防 止	① 配偶者等無からDV) 防止と支援		女性一 時保護 事業	こ家(も相ンタ と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	13, 557		DV被害者及び同伴者を緊急に保護する一時保護所の管理運営を行う。	DV被害者及び同伴者を緊急に保護する一時保護所の管理運営を行った。	11, 965	DV被害者及び同伴者を緊急に保護する一時保護所の管理運営を行う。	
166		女性にあ 対 け ら る 暴 防 止	① 配偶者等暴 かり(DV) 防止と支援 書者支援		DV被害者支援事業	こ家(も相ンタ とこのでは、 とこのである という			DV被害者及び同伴児童に対する自立支援のため、相談用務の充実及び関係機関とのネットワークの構築を図る。	D V 被害者及び同伴児童に対する自立支援 のため、関係機関との連携を図りながら。 相談用務の充実を行った。	0	DV被害者及び同伴児童に対する自立支援のため、相談用務の充実及び関係機関とのネットワークの構築を図る。	

NO.	【大	ポ - 由八	画の施策 体系 小分類】	再掲 再掲 元 <sup>↓</sup> No.	事業名	担当 所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
167	すけ	方止	配偶者等 か(DV) 防止と被 害者支援	:	県営住 宅空家 募集事 業	住宅課	0		県営住宅への年4回の入居募集の際、DV被害者の方が応募可能な福祉世帯向けの枠を設定。また、緊急的な場合については、個々の状況により行政財産目的外使用による一時受入を行う。	害者の方が応募可能な福祉世帯向けの枠を	0	県営住宅への年4回の入居募集の際、DV被害者の方が応募可能な福祉世帯向けの枠を設定。また、緊急的な場合については、個々の状況により行政財産目的外使用による一時受入を行う。	
168	すけ	けるあら ゆる暴力 br止	配偶合等 のDV) 防止と支援	; ;	子女高のをすめ組供性齢安確るの・・者全保た取・・・	警察本	0		ストーカー・配偶者からの暴力等その他恋愛感情のもつれに起因する暴力的事案に対し、迅速かつ的確に対応 人身安全関連事案に一元的に対処するための体制を確立し、被害者等の安全の確保を最優氏ST法やDV法その他の法令の積極的な適用による加害者の検挙を行う。また、被害者等の安全な場所への避難や身辺の警戒、110番緊急通報登録システムへの登録、ビデオカメラの設置等による被害者等の保護措置等を推進していく。さらに、被害者の意思決定支援手続き、危険性判断チェック票の活用を引き続き実施し、被害者等からの相談に適切に対応する。	愛のもつれに起因する暴力的事案に対し、 迅速かつ的確に対応 人身安全関連事案に一元的に対処するため の体制を確立し、被害者等の安全確保を最	0	ストーカー・配偶者からの暴力等その他恋愛感情のもつれに 起因する暴力的事案に対し、迅速かつ的確に対応 人身安全関連事案に一元的に対処するための体制を確立し、 被害者等の安全の確保を最優先にST法やDV法その他の法令の 積極的な適用による加害者の検挙を行う。また、被害者等の 安全な場所への避難や身辺の警戒、110番緊急通報登録システ ムへの登録、防犯カメラの設置等による被害者等の保護措置 等を推進していく。さらに、被害者の意思決定支援手続き、 危険性判断チェック票の活用を引き続き実施し、被害者等か らの相談に適切に対応する。	
169	すけ	よるあら	性暴力・ 性犯罪被 害者支援		性暴力 被害者 支援事 業	ご・ と・ は 女 と せ 課 女 ン ー )	8, 484		性暴力被害者の心身の負担軽減とその早期回復を図るため、「性暴力被害者サポートセンター(NARAハート)」を運営。女性支援員が相談に応じ、関係機関と連携して支援を行う。	「性暴力被害者サポートセンター (NAR Aハート) 」を運営 相談件数:395人	5, 399	性暴力被害者の心身の負担軽減とその早期回復を図るため、 「性暴力被害者サポートセンター (NARAハート)」を運 営。女性支援員が相談に応じ、関係機関と連携して支援を行 う。	
170	すけ	するあら	性暴力· 性犯罪被 害者支援			人権施 策課	693		臨床心理士を(公社)なら犯罪被害者支援センターへ派遣 し、犯罪被害を受けた被害者等に対する専門的な相談対応を 実施する。	相談件数 53回	693	臨床心理士を(公社)なら犯罪被害者支援センターへ派遣 し、犯罪被害を受けた被害者等に対する専門的な相談対応を 実施する。	
171	すけ	よるあら	性暴力・被害者支援		害者等	人策警部 施 本	(人権施策 課) 1300 (警察本部) 500	500	犯罪被害者等早期援助団体をはじめとする関係機関・団体との連携による 被害者支援(性犯罪被害者支援等)を推進する。	(人権施策課) 〇支援養成事業 7名を選任  (警察本部) ・((警察本部) ・((警察本社)) なら犯罪被害者支援センター「をはじかるとする関係機関、一ク」をはいるではいる者支援の一のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	(人権施策 課) 1300 (警察本 部) 500	犯罪被害者等早期援助団体をはじめとする関係機関・団体と の連携による 被害者支援(性犯罪被害者支援等)を推進す る。	
172	すけ		性暴力· 性犯罪被 害者支援		子女高のをすめ組件・者全保た取り	警察本部	0		子供と女性を性犯罪等の被害から守る対策を強化 従来の検挙活動や防犯活動に加え、性犯罪等の前兆とみられる声掛け、つきまとい等の段階で行為者を特定し、検挙・指導警告等の措置を講じる「先制・予防的活動」を積極的に推進していくことにより、子供や女性を被害者とする性犯罪等の未然防止に努める。		0	子供と女性を性犯罪等の被害から守る対策を強化 従来の検挙活動や防犯活動に加え、性犯罪等の前兆とみられる声掛け、つきまとい等の段階で行為者を特定し、検挙・指導警告等の措置を講じる「先制・予防的活動」を積極的に推進していくことにより、子供や女性を被害者とする性犯罪等の未然防止に努める。	
173	すけ	女性に対 ② けるあら かる暴力 方止	性暴力· 性犯罪被 害者支援		重要犯 罪等の 徹底検 挙	警察本部	273		性犯罪に対する捜査活動を強化するとともに、被害者支援を 推進する。	性犯罪に対する捜査活動を強化するとともに、捜査を担当する警察本部の各関係所属及び各警察署と連携し、性犯罪被害者に対する各種支援を実施する等、被害者支援を推進した。	340	性犯罪に対する捜査活動を強化するとともに、被害者支援を推進する。	

NO.	計画の旅 系 【大・ 類】	中分	画の施策 体系 小分類】	再掲 再掲 元 写 No.	<b>事業名</b>	担当 所属名	令和 6年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
174	する	る暴力	性暴力・ 性犯罪被 害者支援	全个。	警察 無いで を を は に は は は は は は は は は は は は は	警察本部	0	0  2	<b>警察安全相談に対し、迅速・確実に組織対応する。</b>	警察安全相談については、迅速・確実な組織対応を図っている。 相談受理件数: 44,731件	0	警察安全相談に対し、迅速・確実に組織対応する。	
175		東な暮 ①	生涯を通じた女性の健康推進	近ち俊技・性周記を第和度事		健康推進課	242	竹锭度育〇〇〇	文性は妊娠、出産等の固有の機能を有するだけではなく、女生特有の身体的特徴を有することから、様々な支障や心身の 必みを抱えている。生活に密着した身近な機関で女性がその 健康状態に応じて的確に自己管理できるよう相談及び健康教 育を行い、生涯を通び女性の健康を支援する。 ひ女性健康支援センター(保健所)での電話相談、 面接相談の実施 )専門職やピアカウンセラー等を中学校・高校等へ 派遣し健康教育の実施 DHTLV1母子感染予防対策事業 検討会・研修会の開催	・女性健康支援センター事業(保健所の相談) ・HTLV 1 母子感染予防対策研修会の開催		女性は妊娠、出産等の固有の機能を有するだけではなく、女性特有の身体的特徴を有することから、様々な支障や心身の悩みを抱えている。生活に密着した身近な機関で女性がその健康状態に応じて的確に自己管理できるよう相談及び健康教育を行い、生涯を通じて女性の健康を支援する。〇女性健康支援センター(保健所)での電話相談、面接相談の実施 OHTLV-1母子感染予防対策研修会・検討会を実施する。	奈良県保健医療計画
176			生涯を通じの健康推			薬務・ 衛生課	1, 620	C	)薬物乱用による健康被害及び家庭、社会への弊害について広く県民に認識いただくための啓発活動の推進を行う。 )薬物乱用防止指導員の活動について知識面及び意識面における支援を行う。 )SNS広告を活用し、若年層向けに正しい情報の発信等を行う。	○薬物乱用防止キャンペーンの実施 ・関係機関協力の下、6月30日にイオンモール橿原で、また12月14日にイオンモール大和郡山で啓発活動等を実施。 ○薬物乱用防止指導員研修会 ・年1回実施(参加者:145名) ○SNS広告を活用した啓発活動 ・LINE、instagram及びGoogleの広告を活用した薬物乱用防止啓発活動を実施した。 (広告配信期間:令和6年9月5日~令和7年3月4日)	1, 572	<ul> <li>○薬物乱用による健康被害及び家庭、社会への弊害について広く県民に認識いただくための啓発活動の推進を行う。</li> <li>○薬物乱用防止指導員の活動について知識面及び意識面における支援を行う。</li> <li>○SNS広告を活用し、若年層向けに正しい情報の発信等を行う。</li> </ul>	
177			生涯を強性の健	<u> </u>	医療体	地域连携課	75, 384	生し〇號堂〇帯〇聖〇	○周産期医療情報システムを運用することにより、NICU(新生児集中管理室)等設置病院の診療応需情報を一元的に把握し、産婦人科病院等の照会に応じる。 ○母体、胎児及び新生児の一貫した管理を行う周産期母子医療センターの運営に係る経費に対して補助を実施し、その運営を支援。 ○周産期医療関係者に対する研修等を実施し、周産期医療体制の充実を原関係者に対する研修等を実施し、周産期医療体制の充実と変との関係を関係を関係者に対する研修等を実施し、周産期医療体制の充実と変と、関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関	により、NICU(新生児集中管理室)等設置病院の診療応需情報を一元的に把握し、産婦人科病院等の照会に応じた。 〇母体、胎児及び新生児の一貫した管理を行う周産期母子医療センターの運営に係る経費に対して補助を実施し、その運営を支援。 〇周産期医療関係者に対する研修等を実施し、周産期医療体制の充実を図った。		○周産期医療情報システムを運用することにより、NICU(新生児集中管理室)等設置病院の診療応需情報を一元的に把握し、産婦人科病院等の照会に応じる。 ○母体、胎児及び新生児の一貫した管理を行う周産期母子医療センターの運営に係る経費に対して補助を実施し、その運営を支援。 ○周産期医療関係者に対する研修等を実施し、周産期医療体制の充実を図る。 ○高度規定療を図る。 ○高度規定療を図る。	
178			生涯を通じた女性の健康推進	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	一次	地域医療連携課	86, 522		産婦人科に対応できる病院や、診療所の協力を得て産婦人科 D ─ 次救急医療体制の確保を図る。	産婦人科に対応できる病院や、診療所の協力を得て産婦人科の一次救急医療体制の確保を図った。	86, 848	産婦人科に対応できる病院や、診療所の協力を得て産婦人科の一次救急医療体制の確保を図る。	
179			生涯を通じた女性の健康推進	世括七夕授・英世括批第名の名		健康推進課	588	投出・る・科・貞	市町村が、妊娠から出産までの切れ目のない包括的な支援を 提供する「妊娠・出産包括支援事業」を実施するための体制 を備を推進する。 ・市町村との連携を推進するための会議、連絡会を開催する。 ・妊娠期からの切れ目のない支援体制の整備を図るため、産 は医療機関等等連携会議を開催する。 ・保健師、助産師等、妊娠・出産包括支援事業に従事する職 員へのスキルアップ研修会を開催する。 ・産後ケア事業等についての実態把握・課題整理を行う。	・母子保健コーディネータースキルアップ 研修会開催 ・産科医療機関等連携会議開催 ・各保健所において、母子保健推進会議、 産科連携会議を開催		市町村が、妊娠から出産までの切れ目のない包括的な支援を 提供する「妊娠・出産包括支援事業」を実施するための体制 整備を推進する。 ・市町村との連携を推進するための会議、連絡会を開催す る。 ・保健師、助産師等、妊娠・出産包括支援事業に従事する職 員へのスキルアップ研修会を開催する。 ・産後ケア事業等についての実態把握・課題整理を行う。	奈良県保健医療計画

NO.	【大	D施策体 系 ・中分 質】	十画の施策 体系 【小分類】	再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6 年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
	i	健康な暮でらしの推 と	じた女性の健康推進		不門セー 性康談タ業和度事・妊相ン事 とのセー(6よ業専談タ業 健相ン事令年り拡	進課	6, 500		予期せぬ妊娠を含む妊娠・出産、不妊症、不育症、思春期や性の悩み等のあらゆる相談に対応する相談窓口を設置し、正しい情報の提供や適切な関係機関につなぐなど、相談体制を整備する。 ・相談事業(専門職によるSNSによる相談、電話相談) ・研修会の開催	・奈良県性と健康の相談センター「ならは ぐ」開設 ・保健師等の専門職向けセミナー開催 ・奈良県妊娠等の悩み相談窓口開設	6, 500	予期せぬ妊娠を含む妊娠・出産、不妊症、不育症、思春期や性の悩み等のあらゆる相談に対応する相談窓口を設置し、正しい情報の提供や適切な関係機関につなぐなど、相談体制を整備する。 ・相談事業(専門職によるSNSによる相談、電話相談) ・研修会の開催	奈良県保健医療計画
181		建ら生	① 生涯を通性 生にた健康 進		不悩へ定支業 不療実備好むの治援 妊支施事 治援準業	健進	500		令和7年度の事業実施に向け、医療機関や市町村との協議、調整を行う。また事業内容についての説明会、制度充実に向けた機運醸成のための講演会を開催する。	不妊治療費助成事業について、医療機関や市町村との協議、調整を行った。また、市町村担当者向けの説明会及び県立医大より講師を招いて機運醸成のための講演会を開催した。令和7年4月からは県内全ての市町村が不妊治療費助成事業を開始している。			
		建ら進	D 生態を 生じの 進		女門健の充事保療実	病ネン(立大属院ジトを受学病院が、主義のでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	0		公立大学法人奈良県立医科大学(県立医科大学附属病院): 女性専用外来の設置(H17.4~、有料) ※法人化H19.4~ 女性特有の症状や心身に関わる様々なことにお悩みの方に、 女性の産婦人科医が診察を行い、気軽に安心して受診できる 外来 【診療内容】男性と女性の身体の幅広い年齢層の女性 【診療内容】男性と女性の身における役割などを考慮 したを表の中における役割などを考慮 した診療 ・月経痛、月経不順に伴う様々な体調不調・頭痛、めまい、障害・気分熱、すい、いらいらる 【診療日時】毎週前予約制)	公立大学法人奈。 (県立 医科 大学 ( )	0	公立大学法人奈良県立医科大学(県立医科大学附属病院) 女性専用外来の設置(H17.4~、有料) ※法人化H19.4~ 女性特有の症状や心身に関わる様々なことにお悩みの方に、 女性の産婦人科医が診察を行い、気軽に安心して受診できる 外来 【診療内容】男性と女性の身体的な構造やしくみの違いだけでなく、日々の生活のしかたや、 家族・社会の中における役割などを考慮した診療 ・月経痛、月経不順など月経に伴う様々な体調不調 ・頭痛痛、めまい、肩こ ・原漏れ、排尿障害 ・気分が落ち込みやすい、いらいら、不安 ・急に時】毎週水曜から4時30分まで (事前予約制)	
183		建康な暮らしの推進	男女ともの健康長寿の推進		な康基画事	健康推進課	7, 094		○なら健康長寿基本計画(第2期)の各指標の進捗確認 ○なら健康長寿基礎調査の実施	<ul><li>○なら健康長寿基本計画推進戦略会議の開催</li><li>○なら健康長寿基礎調査の実施</li></ul>	7, 228	○なら健康長寿基本計画(第2期)の各指標の進捗確認 ○なら健康長寿基礎調査の実施	なら健康長寿基本計画(第2期)

NO.	計画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	6 年度 当初予算	令和6年度 補正 予算額 (干円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (干円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
184	4-3  健康な暮 らしの推 ら進	② 男女とも の		「診けう良会進 をよ!県議事 「会選事	疾病対策	3, 040		○奈良県がんと向き合う日(10月10日)に、県民会議総会・ 講演会を現地・オンラインのハイブリッドで開催。 ○総会・講演会で配信した動画をYouTubeにおいてアーカイブ 配信。 ○県民会議会員を通じた啓発資材の配布。 ○街頭啓発にて啓発資材の配布。	○奈良県がんと向き合う日(10月10日) に、県民会議総会・講演会を対面・オンラインのハイブリッド形式で実施。現地へ89名が参加、37名が配信を視聴。 ○令和6年度は街頭啓発を再開し、78名の会員が参加、1,400部の啓発資材を配布。 ○県民会議会員数は令和6年度末で134団体になり、令和5年度末より1団体増加。	2756	○奈良県がんと向き合う日(10月10日)に「がん検診を受けよう!」奈良県民会議総会・講演会を対面で実施予定。県民会議会員の交流の場として、会員から活動報告を行い会員活動の活性化を図る。 ○「がん検診を受けよう!」奈良県民会議での他事業(知って、肝炎プロジェクト)との共催企画の実施 ○県民会議会員を通じた啓発資材の配布 ○街頭啓発にて啓発資材の配布	第 4 期奈良県がん対策推進計画
185	4-3 健康な暮らしの推進	② 男女ともの健康長寿の推進			疾病対策	3, 166	0	○禁煙支援の充実 ○受動喫煙防止のための普及啓発 ○県民・事業所向け相談窓口の設置	○禁煙支援アドバイザー研修を11月に2回開催し、薬局薬剤師・行政機関の専門職計50名が参加。令和6年度末時点の禁煙支援協力薬局数は53箇所となる。○世界禁一一である5月31日に県内3箇所で啓発イベントを実施。またSNSや広報誌を活用した啓発や啓発ティッシュ・ポスターを関係機関・禁煙支援協力薬局への配布を行った。○各場では123件であった。通報による対応にて立入検査も延べ19件実施した。	3113	○禁煙支援の充実 ○受動喫煙防止のための普及啓発 ○県民・事業所向け相談窓口の設置 ○禁煙支援アドバイザー研修の実施、禁煙支援薬局の登録 ○世界禁煙デーでの普及啓発の実施	第4期奈良県がん対策推進計画
186	4-3 健康な推協しの推協しの推	2 男の寿 と康進		認の家やいづ推業知人族さ地く進ったとにし域り事	地括課包援	23, 127		認知症の人を含めた県民一人一人がその個性と能力を発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会の実現を推進する。  ○認知症初期集中支援チーム員・認知症地域支援推進員の資質向上及び早期発見の仕組みの検討・認知機能低下スクリーニング機器の効果検証  ○認知症の正しい知識の住民・職域向け普及啓発・生の、認知症の正しい知識が高が悪いで、認知症のが関性・では、認知症の正しい知识がある。  ○認知症の正しい知識がある。  ○記知症の正しい知識が高に関いを発・する。  ・本・実施、認知症の時間性・電気を発の・で認知症の実施  ○記知症を変に、 ○記知症の正しい知識の住民・職域を発のの実施  ○本の実施、認知症を変をの実施  ○本の実施、で流会、認知症を家族介護教室の実施  ○奈吾年性認知症はよる、トセンターを関係機関に関する自身においた。 ○・若年性認知を発生に関係を表し、と関係の構築のより、対象に関係を表して、対象に関係を表して、対象に関係を表して、対象に対象に関係を表して、対象に対象に対象に対象に対象に対象を表し、対象に対象を表し、対象に対象を表し、対象に対象を表し、対象に対象を表し、対象を表し、対象に対象を表し、表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、表し、表し、対象を表し、表し、対象を表し、表し、対象を表し、表し、対象を表し、表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、対象を表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表	○認知症サポーターキを養成講座の実施。開催日教: 92名・認知症サポーターを養成講座の実施。実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実施の実	19, 580	認知症の人を含めた県民一人一人がその個性と能力を発揮し、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら共生する活力ある社会の実現を推進する。  ○認知症初期集中支援チーム員・認知症地域支援推進員の資質向上及が利期集中支援の仕組みの検討・認知症が早期発見の仕組みの検討・認知機能低下スクリーニング機器の効果検証  ○認知症の正しい知識の住民・職域向け普及啓発・卒の実施・認知症の正しい知識のは民・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	奈良県 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業支援計画・ 認知症施策推進計画
187	4-4 防災・防 犯分野に おける男 女共同参 画の推進	① 男参共同 参点に防犯活進 の推進		県災強た計定練施の体化め画・の等調実	防災統 括室	440		○奈良県避難所運営マニュアルを基に、各市町村の避難所運営マニュアルの策定・充実に向け、必要な助言等を行う ○県が作成した「女性視点の防災ハンドブック」に、奈良県防災の日防災週間の紹介、地震発生時の被害想定、本文ルビを追加し、改訂。活用を呼びかけ	〇県内市町村の1つの地区において、新たにマニュアル策定 〇県が作成した「女性視点の防災ハンドブック」活用の呼びかけを実施	440	○奈良県避難所運営マニュアルを基に、各市町村の避 難所運営マニュアルの策定・充実に向け、必要な助 言等を行う ○県が作成した「女性視点の防災ハンドブック」の活 用を呼びかけ	奈良県地域防災計画

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
188 4	4 防災分け共の いまる 画	① 男参点た防の おおり は 単の では 単の でいま 単の でいま 単の でいま 単の でいま 単の でいま 単の でいま かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しゅうしゅう しゅうしゅう		安安ちり事( 全心づ推業B)	防災統括室	2, 617		災害時はもちろん平常時においても自主防災活動の推進においては、女性の視点が非常に重要であり、様々な機会をとらえて地域の防災リーダーをはじめとした住民全てにその認識を持っていただくとともに、女性が地域の防災のリーダー的役割を担うことについても積極的に推奨を行う。  〇自主防犯・防災リーダー研修地域の防災を担うリーダーの養成〇奈良県自主防災アドバイザーの派遣アドバイザーによ事業自主防災組織・自治会などが行う訓練への支援	○自主防犯・防災リーター研修開催 受講生270名 ○奈良県自主防災アドバイザーの派遣 13回 ○自主防災訓練支援事業 3箇所で開催(奈良市、大和高田市、上 北山村)	2. 617	近年、地震や台風による風水害など、全国各地で自然災害による死者が多数発生しており、近い将来、南海トラフ地震の発生も危惧されている。このため、「自助」「共助」により災害から県民のいのちを守る取り組みについて支援する「自主防災支援事業」を実施してゆく。  〇自主防犯・防災リーダー研修地域の防災を担うリーダーの養成 〇奈良県自主防災アドバイザーの派遣アドバイザーによる地域防災活動への支援 〇自主防災訓練支援事業 自主防災組織・自治会などが行う訓練への支援	奈良県地域防災活動推進条例
189 4-	4 防災・防に男参画の推進	① 男参点た防犯推進		「地全奈民会開 全域運良大」催 国安動県 の	県民くらし課	798		奈良県安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に関する条例に基づく「安全・安心まちづくり旬間」を実施するに先立ち、地域に根ざした、女性・高齢者を含めた防犯ボランティア等が一体となり犯罪に強い安全で安心なまちづくりを目指す意識を高めるため、「全国地域安全運動奈良県民大会」を開催する。 〇奈良県民大会の開催(令和6年10月4日)	奈良県安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に関する条例に基づく「安全・安心まちづくりの推進に関する条例に基づく「先立ない地域に根ざした、女性・高齢者を含めた防犯ボランティア等が一体となり犯罪に設を全でかなな全国地域安全運動奈良県民大会、「権した。 〇奈良県民大会の開催(令和6年10月4日)	797	奈良県安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に関する条例に基づく「安全・安心まちづくり旬間」を実施するに先立ち、地域に根ざした、女性・高齢者を含めた防犯ボランティア等が一体となり犯罪に強い安全で安心なまちづくりを目指す意識を高めるため、「全国地域安全運動奈良県民大会」を開催する。 〇奈良県民大会の開催(令和7年10月8日)	
190 4	4 防災・防 犯分ける同 お共 すの 推進	① 男女共同では 多点に防犯では た防犯を がのが があれる。		災ラテ本能事 帯ンィ部強業	県民くらし課	954		災害支援ネットワークの実働化、災害支援を支える多様な人材の発掘を行う。 〇奈良防災プラットフォーム連絡会運営 〇災害ボランティア養成研修・出前講座 等	災害支援ネットワークの実働化、災害支援 を支える多様な人材の発掘を行った。 〇奈良防災プラットフォーム連絡会運営 〇災害ボランティア養成研修・出前講座 等		災害支援ネットワークの実働化、災害支援を支える多様な人材の発掘を行う。 〇奈良防災プラットフォーム連絡会運営 〇災害ボランティア養成研修・出前講座 等	
191 4	4 防災・防 犯分野に おける司男 女共同参 画の推進	① 男女共同参点にびいれた いの推進			県民くらし課	893		I C T の活用により、平時及び災害時の情報共有の仕組み作りを行う。 ○I C T 活用における災害対応力強化検討会の実施 ○I C T を導入した災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施	報共有の仕組み作りを行った。 〇ICT活用における災害対応力強化検討			
192 4	4 防災分野る同野の (1) (1) (2) (3) (4) (5) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	① 男参点たいの推進 はたいの推進		市災ラテセタ互体用町害ンイン一支制事村ボ ア 相援運業	県民くらし課	3, 101		災害ボランティアセンター設置・運営訓練や災害支援活動を 行う多様な人材養成を行い、災害時に市町村が相互に支援で きる体制を整備する。 〇県・市町村連絡調整会議の開催 〇市町村相互支援体制検討会の開催 〇災害時ボランティアセンター設置・運営マニュアルの実践 〇災害ボランティアセンター運営マネージャー養成研修 等	災害ボランティアセンター設置・運営訓練や災害支援活動を行う多様な人材養成を行い、災害時に市町村が相互に支援できる体制整備を行った。 〇県・市町村連絡調整会議の開催 〇市町村相互支援体制検討会の開催 〇次害時ボランティアセンター設置・運営マニュアルの実践 〇災害ボランティアセンター運営マネージャー養成研修 等			
193 5-	1 女性の活 理すりと の限 の 関 の り 割 識 の 払 払 払 払 払 し る る り れ え る も 、 も 、 も 、 も も も も も も も も も も も も も	① 男女 世話 選が といっぱい ままま はままま はまま はまま はまま はままま はままま はままま は		男同県議	こも せ せ 世 課	135	0	各構成団体の取組事例の発表および情報交換および県民啓発 に向けた企画内容の検討を実施。	「奈良県男女共同参画県民会議」から「奈良県 男女共同参画推進サポーター」へ移行。 各構成団体への情報提供を実施。	0	各構成団体の取組事例の発表および情報交換および県民啓発 に向けた企画内容の検討を実施。	

NO.	【大	ポ 由ハ	├画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(干円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
194		女性の活害定の活害定役意が出対の払拭	)男女母 女性意 り 大き り り り り り り り り り り り り り り り り り	53	男女共同推業	こも性(セタ	623	5 (	) 男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図る。 〇男女共同参画推進セミナー 〇男女共同参画研修 〇男女共同参画推進出前講座	○男女共同参画推進セミナーを実施(2講座) 受講決定者数:52人 ○男女共同参画研修会を実施(2講座) 受講決定者数:126人 ○男女共同参画推進出前講座(8講座) 受講決定者数:267人	760	男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図る。 〇男女共同参画推進セミナー 〇男女共同参画研修 〇男女共同参画推進出前講座	
195		女性の活害定 を阻固別役 割分払拭 は が は が は り は り は り は り は り は り は り は り	男参性意識 り		男女共同宗教事業	こど も・女 性課	62	2 (	別男女共同参画社会の実現をめざし、啓発事業の実施、進捗状況報告書の作成等を行う。 ○啓発事業の実施 ○進捗状況報告書「奈良県の男女共同参画」を作成、 関係機関及びホームページ掲載による県民への周知	進捗状況報告書「奈良県の男女共同参画」 を作成、関係機関及びホームページ掲載に よる県民への周知を行った。	0	男女共同参画社会の実現をめざし、啓発事業の実施、進捗状 況報告書の作成等を行う。 〇啓発事業の実施 〇進捗状況報告書「奈良県の男女共同参画」を作成、 関係機関及びホームページ掲載による県民への周知	
196		女性の活電を配っている。	男女共の意識である。		男同広発(共画啓業女参報事男同週発)共画啓業女参間事	こも性(セタ	100	0 (	   男女共同参画社会の実現をめざし、男女共同参画週間啓発事業を行う。   ○男女共同参画週間啓発事業の実施	〇男女共同参画週間啓発事業の実施 なら男女共同参画週間イベント2024 イベント記念講演を実施 受講決定者数:524人	133	男女共同参画社会の実現をめざし、男女共同参画週間啓発事業を行う。 〇男女共同参画週間啓発事業の実施	
197		女性の活害定との活害定役をあり、自然の担害のは、自然の対象を表する。	男の世代記録の		女性ののおいます。	こも性(セタ		0 (	別女共同参画の推進に関する講座や活動等の情報をホームページ等を通じて提供する。また、情報資料コーナーを設置し、情報提供を行う。 ○ホームページ 女性センターホームページ チャレンジサイトなら ○情報資料コーナー 男女共同参画の推進に必要な図書、DVD等を貸し出す。	○「女性センターホームページ」及び 「チャレンジサイトなら」を運営 ○男女共同参画の推進に必要な図書、DVD等 を収集整理し、貸出を実施	0	男女共同参画の推進に関する講座や活動等の情報をホームページ等を通じて提供する。また、情報資料コーナーを設置し、情報提供を行う。 〇ホームページ 女性センターホームページ チャレンジサイトなら 〇情報資料コーナー 男女共同参画の推進に必要な図書、DVD等を貸し出す。	
198		女性の活 躍を阻害定 の性別の 動力 で の で で の 性別 の も 対 り 性 り り り り り り り り り り り り り り り り り	男女共の一部の表現である。また、おりまた。		庁内推 進体制 の整備	こど も・女 性課	(	0 (	各部局の男女共同参画の推進施策の円滑かつ効果的な推進を図る。   ○各部局の男女共同参画の推進に関連する事業の進捗   状況を把握	進捗状況報告書「奈良県の男女共同参画」を作成した	0	各部局の男女共同参画の推進施策の円滑かつ効果的な推進を 図る。 〇各部局の男女共同参画の推進に関連する事業の進捗 状況を把握	
199		女理すめ割識の払拭	男参性意り		女性因如本支業	こも性(セタケー)		4 (	<ul> <li>別男女共同参画を推進するため地域で自主的に活動している団体・グループ等の情報交換や交流活動の場を提供し、活動をバックアップすることにより、男女共同参画をより効果的に推進し、地域への拡がり、浸透をめざす。</li> <li>○女性団体活動支援コーナーの設置グループ間の情報交換、打合せの場の提供、ロッカー・印刷機・パソコン等の貸し出しなど○グループの活動や事業の広報協力・活動援助</li> </ul>	〇グループの活動や事業の広報協力・活動	116	男女共同参画を推進するため地域で自主的に活動している団体・グループ等の情報交換や交流活動の場を提供し、活動をバックアップすることにより、男女共同参画をより効果的に推進し、地域への拡がり、浸透をめざす。 〇女性団体活動支援コーナーの設置 グループ間の情報交換、打合せの場の提供、ロッカー・パソコン等の貸し出しなど 〇グループの活動や事業の広報協力・活動援助	
200		社会の意 (① 思決定の 場への参 性の参 促進	) あらゆる 分野に女性 の参 大	● 53	男女共同参進業	こも性(セタ		5 (	男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図る。   ○男女共同参画推進セミナー   ○男女共同参画研修   ○男女共同参画推進出前講座	○男女共同参画推進セミナーを実施(2講座) 受講決定者数:52人 ○男女共同参画研修会を実施(2講座) 受講決定者数:126人 ○男女共同参画推進出前講座(8講座) 受講決定者数:267人	760	男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図る。 〇男女共同参画推進セミナー 〇男女共同参画研修 〇男女共同参画推進出前講座	
201		社会の意 の意 は決定の女 性の参 性促進	) あらゆる 分野にお ける女性 の参画拡 大	• 19	女性の チャレ ンジ応 援事業	こも性(セタ		3	対性が自立・社会参加するための知識やスキルを身につける 講座を開催し、意欲と能力ある女性の様々な分野への挑戦を 支援する。 ○働く女性応援講座	○働く女性応援講座を実施 受講決定者数:28人			

NO.	計画の施 系 【大・「 類】	中分	+画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
202	思決場へ	R 定の の女 O 参画	②   県行政に おける女 性活躍推 進		警動のの的織盤充 察強た人・的等実 組基の	警察本部	0		女性の視点を一層反映した警察運営のため、「奈良県警察に おけるワークライフバランス等推進のための取組計画」(特 定事業主計画)に基づく各種取組を推進する。	女性の採用・登用の拡大に向け、女性警察官の採用リクルーターを起用するとともに、採用パンフレットや県警Instagram等の各種広報媒体において女性活躍に関する取組を実施した結果、警察官の占める女性の割合を「12%」とする推進目標について、令和7年4月1日現在で女性警察官の割合が「12.4%」となり、当該推進目標を達成した。		令和7年度末で期限満了となる現在の「奈良県警察における ワークライフバランス等推進のための取組計画」について、 次期計画の策定に当たって、現在の計画における取組及び目 標数値等の見直しを進め、女性の視点を一層反映した警察運 営を推進する。	奈良県警察におけるワークライフバランス等推進のための取 組計画
203	思決場へ	R 定の の女 )参画	② 県行政に おける女 性活躍推 進		女員材成域の 惟の育・拡推 の 職大進	人事 課、 (教)総 務課	0	0	性別に関わらず、様々な分野やポストへ配置する。	性別に関わらず、様々な分野やポストへ配 置を検討した。	0	性別に関わらず、様々な分野やポストへ配置する。	奈良県教育委員会特定事業主行動計画
204	場へ	R 定の の女 )参画	② 県お田田 単純		奈特業動の会員を表現のである。	行人ネン課[総課[教課政材ジト、後務](職]・マメ )	0		○子育てと仕事の両立を支援する制度の周知啓発 (子育て応援ハンドブックの周知・啓発) ○育児休業等の取得を促進 (育児休業代替任期付職員による代替要員の確保) ○男性職員の育児参加の促進 (子育でのための男性職員が取得できる休暇制度の周知・啓発) ○業務の効率化による働きやすい職場環境の整備 (超過勤務の縮減、有給休暇の取得促進、柔軟な働き方の推進)	(行政・人材マネジメント課、(教)総務課) 〇「子育て応援ハンドアク」及び「今日 大阪 で	0	○子育てと仕事の両立を支援する制度の周知啓発 (子育て応援ハンドブックの周知・啓発) ○育児休業等の取得を促進 (早期かつ確実な取得予定把握による代替要員の確保、育 児休業代替任期付職員による代替要員の確保) ○男性職員の育児参加の促進 (子育てのための男性職員が取得できる休暇制度の 周知・啓発) ○業務の効率化による働きやすい職場環境の整備 (超過勤務の縮減、有給休暇の取得促進、柔軟な働 き方の推進)	<ul> <li>特定事業主行動計画</li> <li>奈良県教育委員会特定事業主行動計画</li> </ul>
205	場へ	R 定の の女 O 参画	② 県行政に おける女 性活躍推 進		女員躍進研修	行人ネン (リワククセタ 政材ジトキアー・センー ・マメ課ヤ・ サス )	286 の一部		子育てや昇任などのライフステージの転換期に、仕事と生活の調和を意識しながら、前向きにキャリアをデザインし活躍していくための研修を引き続き実施 〇女性職員キャリアデザイン研修 〇育児休暇取得制度研修 (育児休暇取得促進研修・育休復帰支援研修) 〇子育て支援研修		340 の一部	子育てや昇任などのライフステージの転換期に、仕事と生活の調和を意識しながら、前向きにキャリアをデザインし活躍していくための研修を引き続き実施 〇女性職員キャリアデザイン研修 〇育児休業取得促進研修 〇育休復帰支援研修 〇子育て支援研修	特定事業主行動計画

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
206 5-	2 社思場性促生	性活躍推	5	女就続効報の性業にな提充の継有情供実	行人ネン課[総課[教課・マメ・後務](職]	0		<ul> <li>【行政・人材マネジメント課、(教)総務課】</li> <li>○「職員の子育て応援ハンドブック」を、ホームページへの掲載等全職員が閲覧できるようにすることにより仕事と家庭の両立を支援する。</li> <li>○ロークの実施</li> <li>○フレックス制度の実施</li> <li>【(教)教職員課】</li> <li>○「職員の子育て応援ハンドブック」を、ホームページへの掲載等全職員が閲覧できるようにすることにより仕事と家庭の両立を支援する。</li> <li>○フレックスタイム制度の実施</li> </ul>	○「子育で応援ハンドブック」及び「会計年度任用職員の休暇・休業制度ハンドブック」により、制度を周知 ○サテライトオフィス勤務や在宅勤務等を含むテレワーク制度の対象職員を拡大し、会計年度任用職員も制度利用可能に ○フレックス制を柔軟化し、週休3日等を	0	(行政・人材マネジメント課、(教)総務課) ○「職員の子育で応援ハンドブック」を、ホームページへの掲載等全職員が閲覧できるようにすることにより仕事と家庭の両立を支援する。 ○在宅勤務等テレワークの実施 ○フレックス制度の実施 〔(教)教職員課〕 ○「職員の子育で応援ハンドブック」を、ホームページへの掲載等全職員が閲覧できるようにすることにより仕事と家庭の両立を支援する。 ○フレックスタイム制度の実施	奈良県教育委員会特定事業主行動計画
207   5-	2 社会決の意のの意の女面 思いる という	おける女性活躍推	5	管をと研検実理対し修討施	行人ネン (リワククセタ 政材ジトキアー・センー)	5,691 の一部		性別にとらわれない人材の育成・活用を進めるため、管理職に対する研修をキャリア・ワーク・サクセスセンターで引き続き実施 〇新任課長補佐級研修 〇新任課長級研修 〇人権問題研修(県及び市町村の役付職員対象)	性別にとらわれない人材の育成・活用を進めるため、管理職に対する研修をキャリア・ワーク・サクセスセンターで引き続き実施 ○新任課長補佐級研修 ○新任課長級研修 ○人権問題研修(県及び市町村の役付職員対象)	2, 226 の一部	性別にとらわれない人材の育成・活用を進めるため、管理職に対する研修をキャリア・ワーク・サクセスセンターで引き続き実施 〇新任課長補佐級研修 〇新任課長級研修 〇人権問題研修(県及び市町村の役付職員対象)	
208 5-	2 社会決への意の女面 世代 世代 生代 生代 生代 生代	おける女性活躍推	5	管地の登推理位女用の登推	人 課、 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	0		○管理的地位への女性の登用を進める。 知事部局及び教育委員会事務局における課長補佐級 以上の職の女性職員数 ○将来の管理職としての資質を育成することを視野に 入れ、係長級への女性の登用を進める。 知事部局、教育委員会事務局における女性係長職の 人数	○管理的地位への女性職員の登用を積極的に行った。 ○将来の管理職としての資質を育成することを視野に入れ、係長級への女性の登用を進めた。(R7.4.1向け昇任:21人)	0	○管理的地位への女性の登用を進める。 知事部局及び教育委員会事務局における課長補佐級 以上の職の女性職員数 ○将来の管理職としての資質を育成することを視野に 入れ、係長級への女性の登用を進める。 知事部局、教育委員会事務局における女性係長職の 人数	奈良県教育委員会特定事業主行動計画
209 5-	2 社会のの 思決のの 場への参 性の 促進	女性活躍	5		(教)教 職員課	0	0	〇校長・教頭職への女性教員の登用を推進するため、 管理職選考への積極的な受験を働きかける。	○校長・教頭職への女性教員の登用を推進 するため、 管理職選考への積極的な受験を働きかけ る。	0	○校長・教頭職への女性教員の登用を推進するため、 管理職選考への積極的な受験を働きかける。	
210 5-	2 社会の意 思決のの 場への参 性の参 促進	おける女 性登用の	5	県会員女登進	行人ネン(も 性 ・マメ まど す は ま り に ・ ま き き き き き き き き き き き き き き き き ま き き ま き ま き ま き ま き ま り も ま り も ま り も り も り も り も り も り も り	0	i	「附属機関等の設置及び開催・運営に関する要綱」に基づき、各審議会等の女性委員登用率の維持・向上に努めるとともに、女性の登用拡大に向けて取り組むべき項目を示したチェックシートを活用することで、一層の女性登用促進を図る。	「附属機関等の設置及び開催・運営に関する要綱」に基づき、各審議会等の女性委員登用率の維持・向上に努めるとともに、女性の登用拡大に向けて取り組むべき項目を示したチェックシートを引き続き活用することで、一層の女性登用促進を図った。	0	「附属機関等の設置及び開催・運営に関する要綱」に基づき、各審議会等の女性委員登用率の維持・向上に努めるとともに、女性の登用拡大に向けて取り組むべき項目を示したチェックシートを活用することで、一層の女性登用促進を図る。	男女でつくる幸せあふれる奈良県計画(第4次奈良県男女共 同参画計画・第2次奈良県女性活躍推進計画)
211 5-	2 社会ののの場合ののの場合ののの場合ののの場合の数では、 性の を 性 進	おける女 性登用の	5	市審等へ性用支村会員女登進	こど も・女 性課	0		情報提供等の支援により、市町村の審議会等における女性委員の登用を促進する。 〇市町村への情報提供等の実施	市町村への情報提供等を実施	0	情報提供等の支援により、市町村の審議会等における女性委員の登用を促進する。 〇市町村への情報提供等の実施	
212 5-	2 社会の意 思決のの 場への女 性の参 促進	性登用の	5	女性人材バンク事業	も・女	0		女性人材情報を収集し提供することによって政策決定・意思 決定の場への女性の登用、あらゆる社会活動への女性の参画 を促進する。 〇女性人材情報の収集、庁内・市町村への提供			女性人材情報を収集し提供することによって政策決定・意思 決定の場への女性の登用、あらゆる社会活動への女性の参画 を促進する。 〇女性人材情報の収集、庁内・市町村への提供	

NO	回の施策体 系 大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
213 5-3	幼少明からの同様の明教育の推進	(1) 保教女画というでは、 ・ 男の参び関連ないのの参び関節		人権保 育の推 進	こども 保育課	24, 742		保育の実践の中で、男女の性に関わらず、子どもの持つ能力や個性を最大限に引き出し、人を決めつけたり排除しない豊かな人間関係の中で、互いに支えあうことのできる資質を養う。  ・家庭環境に配慮を要する児童に配慮した保育を実施している保育所への支援 ・保育士を対象とした人権研修会等の実施に対する支援	・家庭環境に配慮を要する児童に配慮した 保育を実施している保育所への支援 10市 町29施設 ・保育士を対象とした人権研修会等の実施 に対する支援を行うため補助を実施	23, 442	保育の実践の中で、男女の性に関わらず、子どもの持つ能力 や個性を最大限に引き出し、人を決めつけたり排除しない豊 かな人間関係の中で、互いに支えあうことのできる資質を養 う。 ・家庭環境に配慮を要する児童に配慮した保育を実施 している保育所への支援 ・保育士を対象とした人権研修会等の実施に対する支援	
214 5-3	幼少期から らの男女 共同の 教育の 推	① 保教女画くすの同会で関節		私立学権推業	教育振興課	1, 700		私立学校において、あらゆる差別をなくす人権教育の広がりを推進し、児童・生徒の人権意識の確立と差別撤廃に向けた意欲と実践力の育成を図る。 〇私学教員の実践力向上のため、新任教員研修会、公開ホームルーム、人権教育実践発表会等を実施。	・人権教育に関する研修会を6回開催(新任教員研修会、人権教育研修会、夏期研修会、現地学習会、公開ホールーム、人権教育実践発表会) ・各私立学校における人権教育を推進するため、私立学校人権教育推進協議会に対する補助を実施	1, 700	私立学校において、あらゆる差別をなくす人権教育の広がりを推進し、児童・生徒の人権意識の確立と差別撤廃に向けた意欲と実践力の育成を図る。 〇私学教員の実践力向上のため、新任教員研修会、公開ホームルーム、人権教育実践発表会等を実施。	
215 5-3	幼少の男参の らの同参の 共教育 進	① 保教女画くす向同会の関係教女画との目の記録		教職員 研修事業		初任者研修の 実施費の一部 研修講座費の		教職員対象の研修講座を実施する。 ○初任者研修講座 対象: 小・中・高・特別支援学校の初任者 内容: 男女共同参画社会と学校教育 ○男女共同参画社会の実現に向けて研修講座 対象: 小・中・高・特別支援学校の教職員 内容: 男女共同参画社会の実現に向けて	教職員対象の研修講座を実施する。 〇初任者研修講座 240名が受講済 (対象:小・中・高・特別支援学校の初任 者) 〇男女共同参画社会の実現に向けて研修講座 4名が受講済 (対象:小・中・高・特別支援学校の教職員)	の実施費の 一部	教職員対象の研修講座を実施する。 ○初任者研修講座 対象:小・中・高・特別支援学校の初任者 内容:男女共同参画社会と学校教育 ○男女共同参画社会の実現に向けて研修講座 対象:小・中・高・特別支援学校の教職員 内容:男女共同参画社会の実現に向けて	
216 5-3	幼の明まります。 対象 対象 対象 がままままままままままままままままままままままままままままま	② 学校等に おけりに 女共 の 推進		「人権 の花運 動業	人権施策課	692		子ども達が協力して花を育てることにより、子ども達の情操を豊かにし、豊かな人権感覚を身につけてもらうための取り 組みを実施する。	○「人権の花運動」について、 36校(園・所)が実施、参加 児童数は2,387人	692	子ども達が協力して花を育てることにより、子ども達の情操を豊かにし、豊かな人権感覚を身につけてもらうための取り 組みを実施する。	
217 5-3	幼少期から ら同参 は 教育の推 進	② 学校等に おける男 女共育の 推進		育学習 資料集 (小・中・ 高)の	(教)人 権・地 域教育 課	0		男女共同参画社会を実現する主体を育成するため、小・中・ 高校において、人権教育学習資料集「なかまとともに」を活 用した学習展開の一層の充実を図る。		0	男女共同参画社会を実現する主体を育成するため、小・中・ 高校において、人権教育学習資料集「なかまとともに」を活 用した学習展開の一層の充実を図る。	
218 5-3	幼り期からの同様の担当の思想を担当の思想を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を担当を	② 学校等に男がけら同参の推進		用リー	(教) 権・教 域 課	0	0	男女共同参画社会を実現する主体を育成するため、人権に関する学習活動の一層の拡充を図る。 〇人権問題の正しい理解と認識を培い、人権意識を高めるための学習用リーフレットを作成。ホームページに掲載し、 県内の高等学校等での活用を図る。	意識を高めるための学習用リーフレットを		○男女共同参画社会を実現する主体を育成するため、人権に関する学習活動の一層の拡充を図る。 ○人権問題の正しい理解と認識を培い、人権意識を高めるための学習用リーフレットを作成。ホームページに掲載し、県内の高等学校等での活用を図る。	
219 5-3	幼のの日本教産	② 学お女画推		高キア総援生リ育支業	(教)高育	4, 290		キャリア教育支援員2名、キャリアプランナー・インターンシップのでは、本ののでは、本ののででは、本ののででは、本ののででは、本ののででは、まなりでは、まないのでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないのでは、まないではないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないではないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、	・キャリア教育支援員による企業訪問及び電話連絡736社(訪問187社・電話423社・延ベメール数126社)、高校への就職ガイダンス2校46名、就職面接指導9校延べ505名。・企業の魅力発信シートのWebページへの掲載368社。・インターンシップ参加生徒延べ326名、受入事業所延べ71社。・キャリアセミナー参加生徒81名・高校生合同企業説明会参加企業70社139名、参和書記労相談窓口「ひまわり」来所相談窓口「ひまわり」来所相談窓口「ひまわり」来所相談にキャリア教育研修3回実施。・高校生ス6年でリアターンシップ・企業見学等の支援。	4, 259	キャリア教育支援員2名、キャリアプランナー・インターンシップコーディネーター各1名を継続配置し、体制の充実を図る。 ○就労支援の充実 ・キャリア教育支援員によるマッチング支援の強化・キャリア教育研修及び企業情報発信による教員の支援 ・支援 ②望ましい勤労・職業観の育成・イントレプレー教育の充実・各校におけるキャリア教育HRの充実・各校におけるキャリア教育HRの充実・高施技生合同企業説明会・既卒ま就労者再担当教員の研修・アントレプレティア人材育成支援事業	

NO	画の施策体 系 【大・中分 類】	計画の施策 体系 【小分類】	再掲 再掲 元 No.	事業名	担当所属名	令和 6年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和 6 年度事業概要	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
220 5-	4 市町村の 男女共同 参画推進 への支援	① 市町村の 基盤づく り支援		地身男同計定事 は近女参画支業 にな共画策援	こど も・女 性課	0		R元年度に作成した計画策定マニュアルを元に市町村の男女共 同参画計画の策定を後押しする。	計画を未策定である市町村に計画策定マニュアルを送付し、計画策定を呼びかけた。	0	R元年度に作成した計画策定マニュアルを元に市町村の男女共 同参画計画の策定を後押しする。	
221 5-	4 市町村の 男女共同 参画推進 への支援	① 市町村の 基盤づく り支援		市男同画性推業 村共 女政事	こど も・女 性課	0		市町村における男女共同参画・女性行政の推進に向けた情報 提供と課題についての意見交換を行う。	トップセミナーを全3回開催。 第1回:2024年6月4日 第2回:2024年7月11日 第3回:2024年11月8日	0	市町村における男女共同参画・女性行政の推進に向けた情報提供と課題についての意見交換を行う。	
222 5-	本 市町村の 男女共同 参画推進 への支援	① 市町村の基盤づくり支援	• 53	男女共 同参画 推進事 業	こも 性 (セター)	625		男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを 開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図 る。 〇男女共同参画推進セミナー 〇男女共同参画研修 〇男女共同参画推進出前講座	○男女共同参画推進セミナーを実施(2講座) 受講決定者数:52人 ○男女共同参画研修会を実施(2講座) 受講決定者数:126人 ○男女共同参画推進出前講座(8講座) 受講決定者数:267人	760	男女共同参画の啓発、人材育成等各分野の講座・セミナーを 開催し、男女共同参画の地域でのさらなる実践者の増加を図 る。 〇男女共同参画推進セミナー 〇男女共同参画研修 〇男女共同参画推進出前講座	
223 5-	人権尊重 の基様性 を は は 性理 を は 性 性 に る の と の と は 性 と の の と の と の と と の の と の と の と の と の	① 人権施策推進体制の強化		「県施関基画進泉権にる計推業	人権施策課	667		奈良県人権施策協議会を開催するとともに、協議会内に専門 部会を設置し、様々な人権課題に対する県の施策への意見提 案等を行う。	協議会及び専門部会の開催 協議会 1回 専門部会 「外国人の人権」部会 3回(うち書面開 催1回) 「災害時における人権」部会 3回(うち 書面開催1回)	661	奈良県人権施策協議会を開催するとともに、協議会内に専門部会を設置し、様々な人権課題に対する県の施策への意見提案等を行う。	奈良県人権施策に関する基本計画
224 5-	5 人権理 専重に 基様性 経 権解 経 性 経 性 足 の 進 性 と の と 性 と の と き と を と を と を と を と を と を と を と を と を	① 人権施策 推進体制 の強化		パナシ制営	人権施策課	81		性的マイノリティのカップルが協力して共同生活を行うこと を宣誓したことを証明するパートナーシップ制度を実施運営 する。	証明件数 7件	0	性的マイノリティのカップルが協力して共同生活を行うことを宣誓したことを証明するパートナーシップ制度を実施運営する。	
225   5-	5 人権で 専念くへ 性性 を 様性 を は を は を を の の 進 が 性 に を の の 進 の 進 の 進 る の 進 る の 進 る の 進 る の 進 を の を し る の を と の と の と の と の と の と の と の と の と の	② 人権の教発を通じ職職の		社 会教 進 事業	(教)人地 権域課	242		人権に関わる今日的な課題の解決のため、 一人一人の人権感覚、人権意識の向上の大切さについて広く啓発する。 〇人権教育啓発講座 対象:市町村職員、教職員及びPTA関係者等	人権教育啓発講座 令和6年12月6日(金)~令和7年1月 6日(月)オンデマンド配信 テーマ 「子どもの自己肯定感を育てる社会の実現 に向けて」 講演「「動物」人ではないその温かな存在 が、子ども達に「育つ機会」をくれる」 公益社団法人Knots 代表理事 冨永佳与子 参加者104名	150	人権に関わる今日的な課題の解決のため、 一人一人の人権感覚、人権意識の向上の大切さについて広く啓発する。	
226 5-	人権尊重 の理念に 基づくる 様性への 理解促進			啓発資 料の作 成事業	人権施策課	1, 582		人権を身近な問題として考え、また、様々な人権問題について理解と関心を喚起するため、紙媒体による啓発を実施する。 〇人権メッセージの募集と優秀作品を掲載した冊子の作成と配布	〇人権メッセージの募集し、優秀作品 を掲載した冊子22,000部を令和7年2 月に作成と配布	1, 559	人権を身近な問題として考え、また、様々な人権問題について理解と関心を喚起するため、紙媒体による啓発を実施する。 〇人権メッセージの募集と優秀作品を掲載した冊子の作成と配布	
227 5-	り 人権理が 単純 を できまる 大田 できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	② 人権の教発を通過譲成		差な強間人間をす月び週	人権施策課	1, 114		7月を「差別をなくす強調月間」として、また12月4日~10日を「人権週間」として、国・市町村及び関係団体等と連携し、全県的に様々な啓発活動を実施する。〇人権啓発ポスターの公募、入選作品の展示 ○人権啓発ポスターを近鉄・JR主要駅、公共施設等で掲示	○人権啓発ポスター・標語の入選作品の展示を、県庁屋上ギャラリー県産業会館、県立図書情報館で行った。 ○人権政会ので行った。 ○人権政会のである。 ○人権政会のでは、大和西京、大和西大寺駅、生駒駅、大和八木駅、橿原神宮前駅、桜井駅、大和高田駅で7月16日~7月29日までの間、掲示した	1, 114	7月を「差別をなくす強調月間」として、また12月4日~10日を「人権週間」として、国・市町村及び関係団体等と連携し、全県的に様々な啓発活動を実施する。〇人権啓発ポスターの公募、入選作品の展示〇人権啓発ポスターを近鉄・JR主要駅、公共施設等で掲示	

NO.	【大	不 . 由公	画の施策 体系 小分類】	再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 令和1 6年度 補 当初予算 予第 額(千円) (千	i額 节机 0 年度争耒概安	令和 6 年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
228	:	人権尊重 の理が を を は は 性 性 に と を は 性 性 促 と の の は 性 性 促 し に し に し た し に し は し は し と し と し と し と し と し と し と し と	人権の教発を意識醸成		「らヒマフテル催な・ユンェイ」事	人権施 策課	3, 600	0 参加者に楽しみながら、人権問題を身近な問題として考え、学んでもらうことを目的にイベントを実施する。 〇メインステージ(人権トーク) 〇人権啓発ポスター入選作品、啓発パネル等の展示 〇啓発資料・啓発物品の配布 〇模擬店・物産展 等	◆開催日: 令和6年11月9日(土) ◆開催場所: 平群町総合文化センター ◆参加者: 900人 ◆メソバント: はるな愛さん(テーマ: 被災 地ボランティア)による人権トーク&コン サート ◆その他: パネル展示及び模擬店・物産展	3, 600	参加者に楽しみながら、人権問題を身近な問題として考え、学んでもらうことを目的にイベントを実施する。 〇メインステージ(人権トーク) 〇人権啓発ポスター入選作品、啓発パネル等の展示 〇啓発資料・啓発物品の配布 〇模擬店・物産展 等	
229	:	人権尊重 ② の理会に 基づくる 様性への 理解促進	人権の教育・通じた 意識醸成		人権 ホーム ページ の運用	人権施策課	0	0 ホームページを通じた情報提供を行う。 〇イベントや研修会に関する情報の提供 〇啓発資料の案内 〇奈良県内の人権相談窓口の紹介 等	ホームページを通じてイベントや研修会の情報提供、県内の人権相談窓口等の紹介等 を実施。	0	ホームページを通じた情報提供を行う。 〇イベントや研修会に関する情報の提供 〇啓発資料の案内 〇奈良県内の人権相談窓口の紹介 等	
230	:	人権尊重 ② の理点と を を は は 性 に と き は 性 に と と の の の の の の の の の の の の の の の の の	人権の教発 育通融 を遺譲 意識		こら代め合講化	人権施 策課	2, 270	0様々な人権侵害が顕在化する中、人権が尊重されるまちづくりに向けた取組の核となる人材の養成とその積極的な活用を図る。 ○これからの時代のための総合人権講座の開講総合人権学習コース(基礎コース+事業者向けコース)人権アドバイザーコース行政職員等人権学習コース○人権パートナー活用事業「人権パートナーバンク」の運用	人権が尊重されるまちづくりのための人材の養成を目的とした講座を実施。受講者のべ801人、修了33人。 ①基礎コース(R6.7.30~R6.11.7) ②人権アドバイザーコース(R6.11.27~R7.2.12) ③行政職員等人権学習コース(R6.8.21、R6.9.26) ④事業者向けコース(R6.9.18、R6.11.15)	2, 206	様々な人権侵害が顕在化する中、人権が尊重されるまちづくりに向けた取組の核となる人材の養成とその積極的な活用を図る。 ○これからの時代のための総合人権講座の開講・総合人権学習コース(基礎編+事業者編)・人権アドバイザーコース・行政職員等人権学習コース ○人権パートナー活用事業 「人権パートナーバンク」の運用	
231	:	人の基様理解 単位である。 本理が性解促 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	人権の教発 の啓じ成 意識		ための	こも性 (セタ 女性 )	422	0 県内女性相談機関関係者を対象に、研修を行うことにより、 相談員の資質向上や、相談業務の円滑化をめざす。 〇女性相談機関研修会	○女性相談機関研修会の実施 (4講座) 受講決定者数: 122人	153	県内女性相談機関関係者を対象に、研修を行うことにより、 相談員の資質向上や、相談業務の円滑化をめざす。 ○女性相談機関研修会	
232	:	人権 草 草 で を は 性 性 に と を に と を の の 進 世 解 に の の 進 世 に の の に 。 に に 。 に に に に に に に 。 に に に に に に に に に に に に に	人権の教発 を意識 意識			人権施 策課	466	0 令和6年度からの県でのパートナーシップ制度導入に伴い、性的マイノリティに関する人権をテーマにした講演会等を実施し、県民への理解を促す機会とする。	◆令和6年12月19日(木) 於: 奈良公園 バスターミナル レクチャーホール ◆内容:性的マイノリティ理解増進県民啓 発講演会、啓発資料の展示・配布 ◆講演者:歌川たいじ(小説家、漫画家) ◆参加者: 40人	466	令和6年度からの県でのパートナーシップ制度導入に伴い、性的マイノリティに関する人権をテーマにした講演会等を実施し、県民への理解を促す機会とする。	
233	:	人権尊重を基礎を表現である。	人権の教発 を適じた 意識 醸成		性イテ解庁発・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン・サイン	人権施 策課	235	0 令和6年度からの県でのパートナーシップ制度導入に伴い、 県民へ性的マイノリティへの理解を促す啓発活動を展開する ことや、庁内業務や各種行政手続き等の対象拡大を促すた め、庁内職員に対し、性的マイノリティの人権に関する研修 を実施する。	◆実施期間: R6.11.1~R6.12.27			

NO.	計画の 系 【大・ 類】	中分	計画の施策 体系 【小分類】	再掲	再掲 元 No.	事業名	担当 所属名	令和 6 年度 当初予算 額(千円)	令和6年度 補正 予算額 (千円)	令和6年度事業概要	令和6年度事業実績	令和7年度 予算額 (千円)	令和7年度事業概要	事業について記載のある計画
234	の: 基: 様:	権尊重 理念くへの進 経験を	③  人権相談の充実		Ī	人談トク事権ネワ推業	人権施 策課	422		国、県、市町村、NPO法人等、さまざまな人権相談機関が密接に連携・協力して当事者の立場に立った相談・支援を提供することを目的として設立された「なら人権相談ネットワーク」の各相談機関の相談員の資質向上、相談体制の充実を図る。 〇「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレット作成、配布 〇相談員対象の交流会を開催	○「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレットを10,000部作成、配布 ○相談員や、人権啓発活動に取り組んでいきたい人を対象とした研修会を9回開催し、参加者は延べ145人○相談員対象の交流会を1回開催し、参加者は25人		国、県、市町村、NPO法人等、さまざまな人権相談機関が密接に連携・協力して当事者の立場に立った相談・支援を提供することを目的として設立された「なら人権相談ネットワーク」の各相談機関の相談員の資質向上、相談体制の充実を図る。 〇「なら人権相談ネットワーク」構成機関一覧のリーフレット作成、配布 〇相談員対象の交流会を開催	
235	の: 基: 様:	権理づ生経 理の主経 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	③ 人権相割の充実	<b>•</b>	- (	この相業	人権施 策課	189		心の不安や精神的に不安定な方からの相談に適切に対応できるよう、人権施策課の相談窓口に、心理専門職の相談員を計月1回配置し、相談体制の充実を図る。	〇人権施策課の相談窓口に、心理専門職の 相談員を計月1回配置、年間の相談件数は 12件		心の不安や精神的に不安定な方からの相談に適切に対応できるよう、人権施策課の相談窓口に、心理専門職の相談員を計月1回配置し、相談体制の充実を図る。	
236	の: 基: 様:	権尊重 理づ生の を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	③ 人権相談 の充実	•	ė i	労働相	人材·雇 用政策 課	535		外国人労働者が雇い止めや不当な扱い等を受けた場合に、多言語で社会保険労務士による労働相談を受けられるよう、電話やオンラインによる通訳サービスを利用し労働相談を実施。	相談件数 0件	466	外国人労働者が雇い止めや不当な扱い等を受けた場合に、多言語で社会保険労務士による労働相談を受けられるよう、電話やオンラインによる通訳サービスを利用し労働相談を実施。	